

ボーカル除去 カラオケマニア3

取り扱い説明書

シリアルナンバーは大切に保管してください。

IRT0354

※ソフトインストール時や最新版アップデートの際に必要となります。

製品ご利用の前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。
※本書及びシリアルナンバーを再発行することはできません。



目次

動作環境・その他	2
インストール方法とアンインストール方法	3~6
起動方法	7~8
画面各部の説明	
メイン画面	9~12
CDから読み込むタブ	13
ファイルから読み込むタブ	14
ライブラリ登録&データ出力タブ	15~16
マイクから入力タブ	17~18
CDからの取り込み(リッピング)画面	19
iTunesからのインポート画面	20
日時の範囲指定画面	20
CDやデバイスへの一括書き出し画面	21~23
スペクトルビュー画面	24
CDから音楽を再生する	25
CDの音楽をライブラリに登録する	26~28
PCに保存されている音楽ファイルを再生する	29
PCに保存されている音楽ファイルをライブラリに登録する	30
ライブラリに登録されている音楽を再生する	31
プレイリストを作成する	
プレイリストを作成する	32
プレイリストの名前を変更する	33
プレイリスト名の文字色を変更する	34
プレイリストに音楽を登録する	
プレイリストにトラック(音楽)を登録する	35
iTunesのプレイリストから登録する	36
プレイリストに登録された音楽を検索する	
最近再生したトラック(音楽)を検索する	37~38
最近追加したトラック(音楽)を検索する	39~40
文字列で検索する	41
ボーカルキャンセルをする	
ボーカルキャンセルの設定をする	42~43
キー変更する	44
テンポを変更する	45
マジックキーを使ってキー変更する	46~47
音質を調整する	48~49
ボーカルキャンセルの設定をトラックに記憶する	50
トラック(音楽)に記憶されたボーカルキャンセルの設定を解除する	51
録音をする	
録音をする	52~54
録音した音楽を聞く	55
録音した音楽の保存場所を確認する	56
録音した音楽をライブラリに登録する	57
録音した音楽を別名で保存する	58
カラオケを作成する	
ライブラリに登録された音楽をフォルダーに出力する	59~61
ライブラリに登録された音楽をCDに書き込む	62~64
ライブラリに登録された音楽をiTunesに転送する	65~67
ライブラリに登録された音楽をAndroid端末に転送する	68~70
その他の機能	
歌詞を検索する	71
スペクトルビューを表示する	72~74
再生履歴から再生する	75
ショートカットを作成する	76
ボーカル除去カラオケマニア2のデータを移行する	77
よくあるお問い合わせ	78~84
お問い合わせ窓口	85~86

動作環境

■対応OS : Windows XP / Vista / 7 / 8 ※Mac には対応しておりません。

※日本語版OS 32ビットに対応です。各種ServerOS等には対応しておりません。

Windows 7、8の64ビットでは、WOW64(32ビット互換モード)で動作します。

※Windows 8では、デスクトップモードのみ対応です。

■サービスパック : 最新のサービスパック(SP)及び各種パッチが適用されている環境が前提です。

■CPU : 2.0GHz Pentiumまたは同等クラスのプロセッサー以上

■メモリ : 1GB以上 (Windows 8 64bitの場合、2GB以上)

■モニター : 1024×768以上の解像度で色深度32bit True Color以上の表示をサポートしている環境

■CD-ROM : 倍速以上※CDへ書き込みを行う場合は、CD-Rを焼くことのできるドライブ

■ハードディスク : 100MB以上の空き容量 (インストール時)※これ以外にシステムドライブ上にデータ保存の為の空き容量が必要です。

■対応ファイル形式 : 録音保存形式 : WMA

書き出し形式 : MP3 / WMA / WAVE / OggVorbis

再生可能形式 : 音楽CD / MP3 / WMA / WAVE / OggVorbis / AAC(MP4、M4A)

CDからライブラリへリッピング時の書き出し形式 : MP3 / WMA / WAVE / OggVorbis

※モノラル音楽ファイルは再生のみ可能。ボーカル除去はできません。

■その他 : インターネット接続環境必須(プロードバンド推奨)

※音楽CDの曲目取得および歌詞検索。

また本ソフトに関する最新情報の確認やアップデートを行う際にインターネット環境が必要となります。

iTunes 10以上 QuickTime7以上 / Windows Media Player 11以上 が正常に動作している環境

及び音楽ファイルを正常に再生することができる環境

及びiPodやiPhone、iPad、Android搭載端末などの各種接続機器が正常に動作している環境が必要です。

■ご注意 :

※各種アップデートや最新情報の確認を行う際にはインターネット接続環境が必要です。

※激安革命シリーズや他のソフトとの互換性はありません。

※パソコン環境によっては、パソコンの動作に遅延等が見られる場合もありますのでご注意ください。

※ボーカルが中央に定位していない場合、ボーカル除去の効果は薄れます。

また、ボーカルとは別に中央に定位している音はボーカル除去の際、同時に処理されます。

※音楽ファイル(音源)により、ボーカルの消え方、他楽器(伴奏部分)の除去具合は異なります。

きれいに除去できる音楽ファイル(音源)もあれば、除去されにくい音楽ファイル(音源)もあります。

※作業に必要なハードディスクの容量は作業内容や録音時間に依存します。

※本ソフトで保存した音楽(音声)をパソコンで再生する場合は、別途再生環境が必要です。

※出力ファイルの再生に必要なコーデック、フィルター等が必要です。

お使いのパソコン上で正常に再生できる音楽ファイルのみの対応となります。

※本ソフトは全ての音楽(音声)入力、ファイル出力及び各種出力を保証するものではありません。

また短い音源(10秒以下)には対応していません。

※iTunes上で表示されているすべてのデータを取り込めるわけではありません。

※品質は元の音楽(音声)データ、パソコンや接続機器の環境等に左右されます。

※本ソフト対応以外へのファイル変換並びに転送機能、DVDなどへのライティング機能は備わっておりません。

※著作権を遵守してご利用ください。

■マイク入力(音声の取り込み(録音))について :

※接続機器やパソコンの動作音が録音される場合もございます。

※保存される音楽(音声)のサイズ等は変換方式により変わります。

※パソコン側に各種入力端子が無いなどパソコン上で音が確認できない(流れていない)場合や

パソコンに負荷がかかっている場合、またハードディスクの空き容量が足りない場合などでは録音作業等が正常に行えない場合がございます。

■Android搭載端末について :

※転送する前にAndroid搭載端末をマウントしてください。マウントする方法についてはAndroid搭載端末のマニュアルをご確認ください。

※FTP転送端末のみ自動転送となります。それ以外の(リムーバブルディスク等で認識される)端末では手動でのファイル保存となります。

※Android搭載端末へ転送する際はファイル転送モードにした状態で転送をしてください。

※パソコンとAndroid搭載端末の接続用ケーブルは同梱されていません。

※本ソフトで出力(転送)したファイルをAndroid搭載端末で再生するには、再生プレーヤーが保存形式に対応していないと再生できません。

■サポートについて :

※弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。

また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は

予告無く変更、または終了することがあります。予めご了承ください。

※QuickTime、iTunes、Windows Media Playerなどの各種ソフトウェア、

またパソコン本体や各種ハードウェアについてのお問い合わせやサポートにつきましては、各メーカーに直接お問い合わせください。

■その他 :

※本ソフトを著作者の許可無く販売業等の営利目的で使用することを禁止します。改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。

※本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のソフトを必要とします。

※本ソフトにはネットワーク上でデータを共有する機能はありません。また、ネットワークを経由してソフトを使用することはできません。

※本ソフトを運用された結果の影響につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。

また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので預めご了承ください。

※著作者の許諾無しに、画像・イラスト・文章等の内容全て、もしくは一部を無断で変更・頒布・送信・転用・転載等は法律で禁止されております。

その他

Microsoft、Windows、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows Media Playerは、米国Microsoft Corporationの米国及び
その他の国における登録商標または商標です。

Pentium はアメリカ合衆国および他の国におけるIntel Corporationの登録商標または商標です。

Mac OS、iTunes、QuickTime、iPod、iPhone、iPod touch、iPadは米国および他の国Apple Inc.の登録商標または商標です。

LinuxはLinux Mark Instituteの登録商標または商標です。

AndroidはGoogle Inc. の商標または登録商標です。

その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、登録商標または商標です。

本製品は、株式会社アイアールティーのオリジナル製品です。

インストール方法とアンインストール方法

インストール方法

お使いのパソコンに『ボーカル除去カラオケマニア3』をインストールします。

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

○ハードディスクの空き容量

インストール時には、ハードディスクの空き容量が1GB以上必要（左記以外にシステムドライブ上にデータ保存の為の空き容量が別途必要）です。

○管理者権限について

インストールするパソコンの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。

○アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウィルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。
※Windows OSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。

1 本ソフトのCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてください。

CD-ROMが認識されたら、自動でセットアップが始まります。右のような画面が表示されましたら、**次へ** ボタンをクリックしてください。

パソコンの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合があります。
その場合は、[コンピューター]→[CDまたはDVDドライブ]→[SETUP.EXE]をダブルクリックしてください。

※Windows XPの場合は[マイコンピュータ]、
Windows Vistaの場合は[コンピュータ]



2 使用許諾契約の内容を確認してください。

使用許諾契約書の内容を確認し、**使用許諾契約の条項に同意します**をクリックして選択した後、**次へ** ボタンをクリックしてください。



3 インストール先のフォルダーを確認してください。

この画面からインストール先を選択できます。

インストール先を変更しない場合は **次へ** ボタンをクリック、
インストール先を変更する場合は **変更** ボタンをクリックしてください。

※通常は、インストール先を変更しなくても結構です。



インストール方法とアンインストール方法

4 設定の内容を確認してください。

確認用の画面が表示されます。
よろしければ **インストール** ボタンをクリックしてください。

インストールが始まります。



5 インストール完了！

インストールが正常に終了すると右のような画面が表示されますので
完了 ボタンをクリックしてください。



インストール方法とアンインストール方法

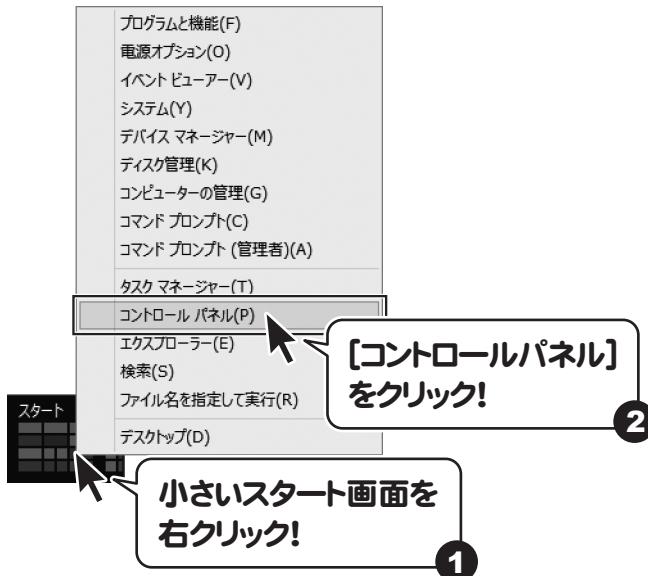
アンインストール方法

お使いのパソコンから『ボーカル除去カラオケマニア3』をアンインストール（削除）します。

本ソフトを完全に終了して、
タスクバーの左下あたりにマウスカーソルを合わせます。



小さいスタート画面が表示されますので、右クリックをして、表示されるメニューから



「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」で
一覧表示されるプログラムの中から「ボーカル除去カラオケマニア3」を選択して「アンインストール」を
クリックすると、確認メッセージが表示されますので、[はい] ボタンをクリックするとアンインストールが
実行されます。

※Windows OSが7の場合、 ボタン→「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストール」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows OSがVistaの場合、 ボタン→「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストールと変更」を選択してアンインストールを行ってください。

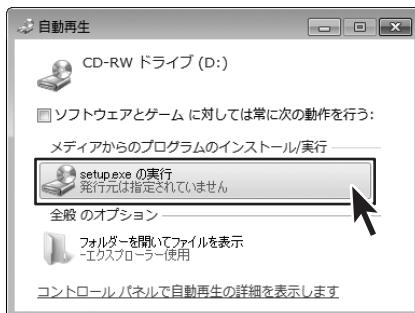
※Windows OSがXPの場合、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」を
選択してアンインストールを行ってください。

インストール方法とアンインストール方法

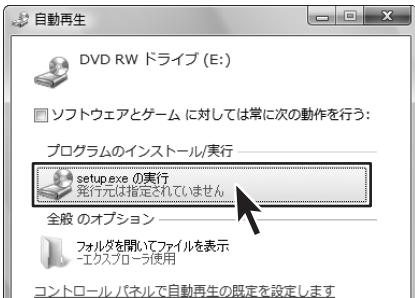
インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合
次の手順で作業を続けてください。



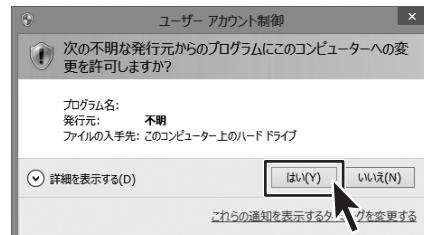
Windows 8で[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



Windows 7で[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。

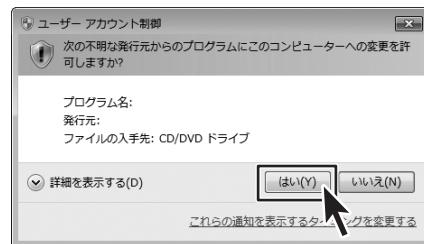


Windows Vistaで[自動再生]画面が
表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



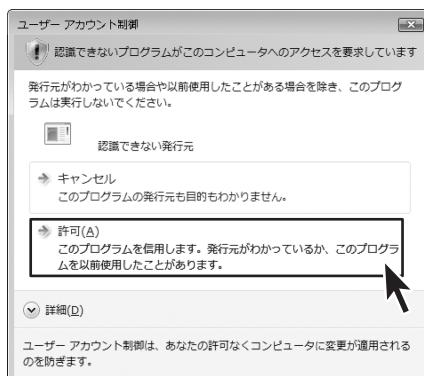
Windows 8で[ユーザーアカウント制御]画面が
表示された場合

はい ボタンをクリックしてください。



Windows 7で[ユーザーアカウント制御]画面が
表示された場合

はい ボタンをクリックしてください。



Windows Vistaで[ユーザーアカウント制御]画面が
表示された場合

[許可]をクリックしてください。

起動方法

より良い環境でソフトを使用していただくために、IRTホームページ（<http://irtnet.jp/>）をご確認いただき、アップデートを行うことをおすすめいたします。アップデートはソフト上で発生している問題等の修正や、より使いやすく改良が行われている場合があります。

スタート画面（Windows 8）からの起動



タスクバーの左下あたりにマウスカーソルをあわせます。



小さいスタート画面が表示されますので、クリックをします。



スタート画面が表示されますので、スタート画面上で右クリックして、**「IRT」→「ボーカル除去カラオケマニア3」**をクリックして起動します。

起動方法

スタートメニュー(Windows XP、Windows Vista、Windows 7)からの起動



デスクトップ左下の



ボタン(Windows Vistaの場合は



ボタン、Windows XPの場合は[スタート]ボタン)をクリックして

「すべてのプログラム」→「IRT」→「ボーカル除去カラオケマニア3」→「ボーカル除去カラオケマニア3」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

デスクトップショートカットからの起動

本ソフトをインストールすると、デスクトップ上に「ボーカル除去カラオケマニア3」のショートカットアイコンが作成されます。



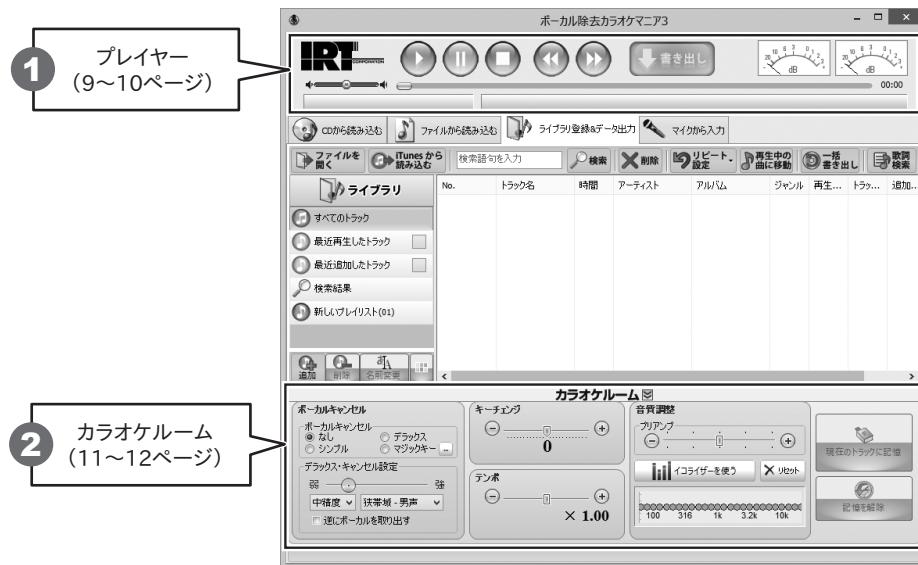
ボーカル除去カラオケマニア3

ボーカル除去
カラオケマニ
ア3

画面・各部の説明

メイン画面

「ボーカル除去カラオケマニア3」を起動(方法は7~8ページ参照)すると下のような画面が表示されます。



1 プレイヤー



選択した音楽を再生します。

また、一時停止中の音楽の再生を再開します。



再生中の音楽を一時停止します。



再生中の音楽を停止します。



再生中の音楽を約7秒巻き戻して再生します。



再生中の音楽を約7秒早送りして再生します。



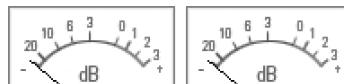
再生中の音楽をカラオケルームの設定で
ボーカルキャンセルをしてファイルに保存します。
トラックに記憶された設定がある場合は記憶されている
設定でファイルに保存されます。

画面・各部の説明



音量を調整します。

つまみを左端にドラッグすることで音を消すことができます。



再生中の音楽の左右の音量をそれぞれ表示します。
右クリックでタイムラグを調整することができます。



現在再生されている音楽の時間を表示します。

また、つまみをドラッグすることで任意の時間から再生することができます。



メニューを表示します。



スペクトルビュー

スペクトルビュー画面を表示して、音の成分を可視化し、わかりやすく表示します。

バージョン情報

バージョンダイアログの表示

ソフトウェアの現在のバージョンを表示します。

使用しているライブラリについて

音楽ファイルのエンコードなどに使用しているライブラリを表示します。

再生履歴

過去に再生したファイルを表示します。

ファイル名をクリックすると再生が始まります。

ユーティリティツール

ソフトウェアへのショートカットを作成する

ソフトウェアのショートカットを作成することができます。

ボーカル除去カラオケマニア2からのデータ移行

ボーカル除去カラオケマニア2のデータが有る場合、

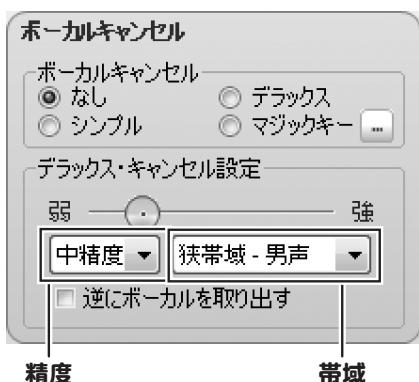
ライブラリなどのデータを本ソフトに移行することができます。

ソフトウェアの終了

ソフトウェアを終了します。

画面・各部の説明

2 カラオケルーム



ボーカルキャンセル

なし

ボーカルキャンセルを行いません。

シンプル

標準設定でボーカルキャンセルをします。

デラックス

デラックス・キャンセル設定で設定を調節してボーカルキャンセルをします。

マジックキー

BGMまたはボーカルのみキーを変更することができます。

... ボタンをクリックしてキーを変更するパートを選択することができます。

デラックスキャンセル設定

スライダーを動かしてボーカルキャンセルの強弱を設定することができます。

ボーカルキャンセルがデラックスの時のみ強弱を設定することができます。

精度

ボーカルキャンセルの精度を選択できます。
通常は中精度を利用します。

帯域

キャンセルするボーカルの種類を選択します。

逆にボーカルを取り出す

ボーカルのみを取り出します。



キーインジ

再生中の音楽のキーを変更することができます。

※ボーカルキャンセルでマジックキーを選択しているときには
変更したキーが元のキーに対して完全協和音、不完全協和音、
不協和音なのかを表示します。



テンポ

再生中の音楽のテンポを変更して曲を早くしたり、遅くしたりすることができます。

画面・各部の説明

2 カラオケルーム



イコライザー

音量調整

プリアンプ

大きくなりすぎた音を小さくしたり、小さい音を大きくしたりすることができます。

イコライザーを使う

現在の設定でイコライザーを使用します。

イコライザーをリセット

イコライザーの設定をリセットします。

イコライザー

イコライザー部分の ● をドラッグすることで、音の高さごとに強弱を調節し音質を変えることができます。



現在選択されているトラックに保存されている
ボーカルキャンセルの設定を解除します。

※ライブラリ登録＆データ出力タブを表示しているときのみ
表示されます。



ボーカルキャンセルの設定を、
現在選択しているトラックに保存します。
※ライブラリ登録＆データ出力タブを表示しているときのみ
表示されます。

画面・各部の説明

CDから読み込むタブ

CDから読み込む ファイルから読み込む ライブライ登録&データ出力 マイクから入力

アルバムタイトル表示

アーティスト ジャンル

ライブラリへリッピング (取り込み)

CD トラック情報表示

No.	トラック名	長さ



CDのタイトルを検索してアルバム情報を取得します。

アーティスト

アルバムのアーティストを表示します。

アルバムタイトル表示

アルバムのタイトルを表示します。

ジャンル

アルバムのジャンルを表示します。



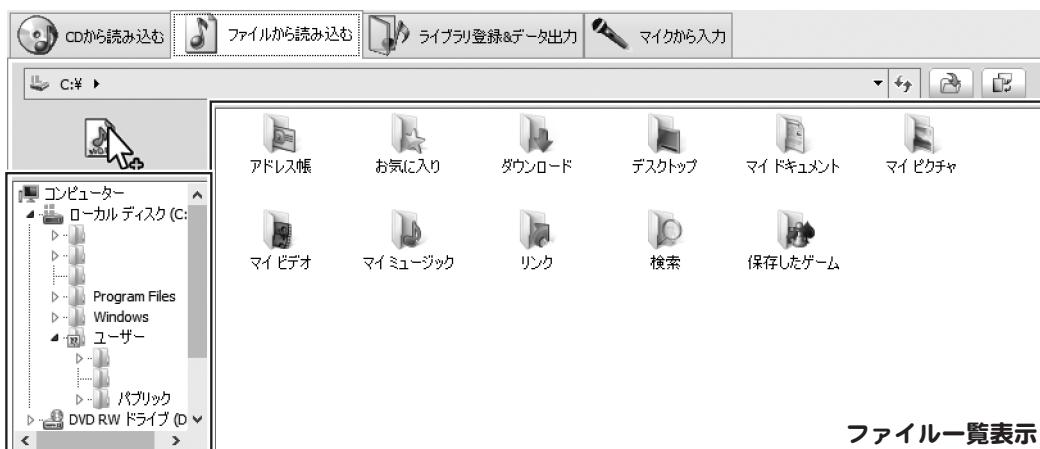
CDから音楽ファイルを取り込みライブラリに登録します。
詳細は26~27ページをご覧ください。

CD トラック情報表示

CDに収録されているトラックのタイトルなどの情報を表示します。

画面・各部の説明

ファイルから読み込むタブ



フォルダーライフ表示



開く画面を表示して、ファイル一覧を表示するフォルダーを選択します。

フォルダーライフ表示

音楽ファイルが保存されているフォルダーを選択します。



現在再生中のファイルをライブラリに登録して、ライブラリを更新します。

ファイル一覧表示

現在選択中のフォルダーに保存されているファイルを表示します。

並べ替え(S)

最新の情報に更新(R)

右クリックメニュー

※ファイル一覧表示の空白部分を右クリックすると表示されます。

並べ替え

名前

ファイル一覧表示を名前で並び替えます。

更新日時

ファイル一覧表示を更新日時で並び替えます。

種類

ファイル一覧表示を種類で並び替えます。

サイズ

ファイル一覧表示をサイズで並び替えます。

昇順

ファイル一覧表示を昇順で並び替えます。

降順

ファイル一覧表示を降順で並び替えます。

最新の情報に更新

ファイル一覧表示を最新の情報に更新します。

画面・各部の説明

ライブラリ登録&データ出力タブ

The screenshot shows the 'Library' tab interface. At the top, there are buttons for importing from CD, file, microphone, and search. Below that is a toolbar with buttons for opening files, importing from iTunes, searching, deleting, repeating, moving to current song, one-click export, and lyrics search. The main area displays a table of tracks with columns for No., Track Name, Time, Artist, Album, Genre, Play..., and Add... buttons. On the left, a sidebar shows recent tracks, search results, and a new playlist. At the bottom right, it says 'Track List Display'.



パソコンに保存されている音楽ファイルを開いてライブラリに登録することができます。



iTunesに登録されている曲情報をライブラリに登録します。
詳細は20ページをご覧ください。

検索語句を入力



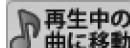
トラック名やアーティストなどを入力した文字でライブラリから曲を検索することができます。



ライブラリに登録されているトラックをライブラリから削除します。

リピート
設定

リピートの設定することができます。



現在再生中の曲へ移動します。

一括書き出し

現在のプレイリストに登録されている曲をファイルやCDなどにまとめて書き出すことができます。



Google歌詞検索を利用して歌詞を検索することができます。

トラック一覧表示

現在選択中のプレイリストに登録されているトラックを表示します



新しいプレイリストを作成します。

削除

現在のプレイリストを削除します。

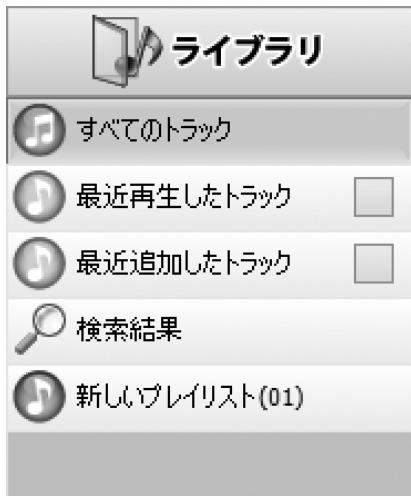


プレイリストの名前を変更することができます。



プレイリストの名前の文字色を変更することができます。

画面・各部の説明



右クリックメニュー

※トラック一覧表示のトラックを
右クリックすると表示されます。

すべてのトラック

ライブラリに登録されているすべてのトラック（音楽）を表示します。

最近再生したトラック

最近再生したトラックを表示します。

表示する日時の範囲は ボタンをクリックして設定します。

詳しくは20ページをご覧ください。

最近追加したトラック

最近追加したトラックを表示します。

表示する日時の範囲は ボタンをクリックして設定します。

詳しくは20ページをご覧ください。

検索結果



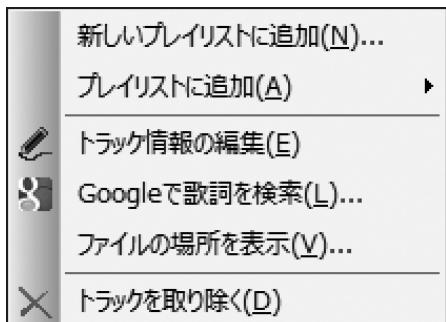
ボタンをクリックしたときに検索結果を表示します。

新しいプレイリスト(01)

追加したプレイリストが表示されます。

名前や文字色は変更することができます。

詳しくは15ページをご覧ください。



右クリックメニュー

※トラック一覧表示のトラックを
右クリックすると表示されます。

新しいプレイリストに追加

新しいプレイリストを作成して、
選択されているトラックを追加します。

プレイリストに追加

すでに作成されているプレイリストに、
選択されているトラックを追加します。

トラック情報の編集

選択されているトラックのトラック名や
アーティストなどの情報を編集します。

Googleで歌詞を検索

Google歌詞検索を利用して歌詞を検索します。

ファイルの場所を表示

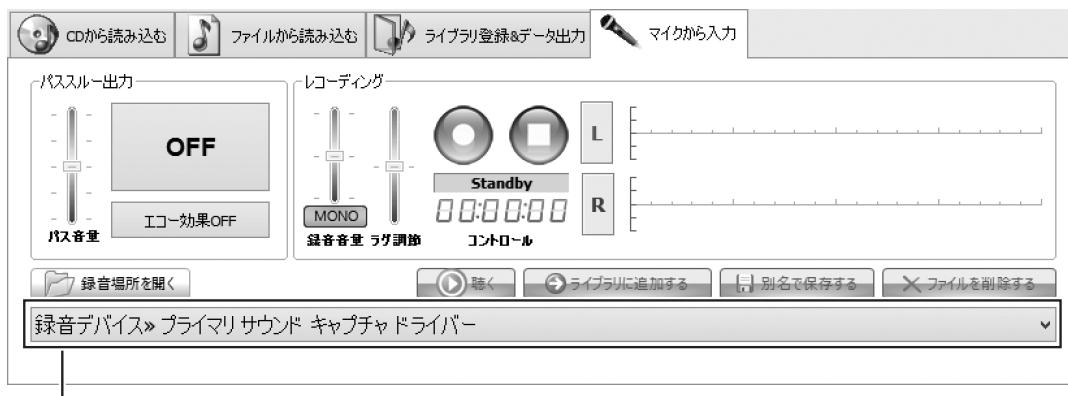
選択されているトラックのファイルが保存されている場所を
表示します。

トラックを取り除く

選択されているトラックをライブラリから削除します。

画面・各部の説明

マイクから入力タブ

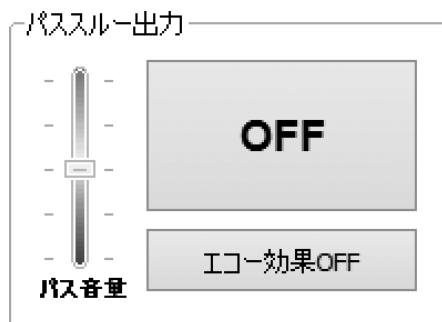


入力デバイス選択

お使いのパソコンの入力デバイス（録音に使用するマイクなどの装置）が表示されます。

ここで録音するマイクを選択します。

Windows XPではサウンドデバイス、Windows Vista、Windows 7、Windows 8では入力系統が表示されます。



バススルー出力

つまみをドラッグしてマイクから入力されている音声の再生されるボリュームを調整します。

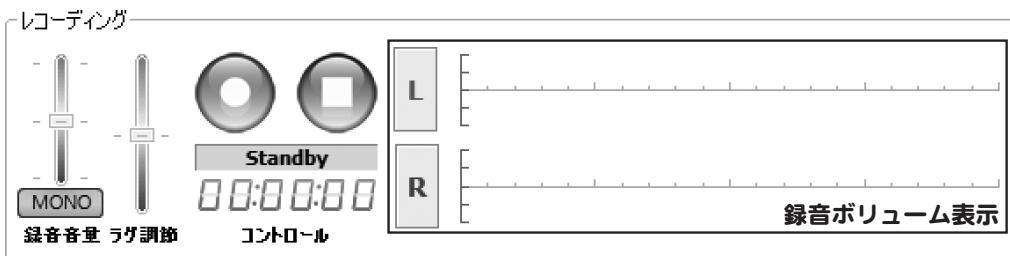
ON/OFFボタン

マイクから入力されている音声のONとOFFを切り替えます。

エコー効果ON/OFFボタン

マイクから入力されている音声にかけるエコー効果のONとOFFを切り替えます。

画面・各部の説明



録音音量

つまみをドラッグしてマイクから入力された音声の録音時のボリュームを調整します。

MONO ボタンに色がついているとマイクからの入力がモノラル化されて録音されます。



現在のカラオケルームの設定で録音を開始します。

ラグ調整

録音している音声とBGMのタイムラグを調整します。



録音を終了します。

録音ボリューム表示

録音した音声の左右のボリュームを表示します。



録音した音楽を保存した場所を表示します。



録音した音楽を再生します。



録音した音楽をライブラリに追加します。



録音した音楽を別の名前で保存します。



録音した音楽を削除します。

画面・各部の説明

CDからの取り込み(リッピング)画面



ビットレート

CD トラック情報表示

CD トラック情報表示

CDに収録されているトラックのタイトルを表示します。

ビットレート

取り込みの音質を設定します。

※リッピング形式でWAVEを選択した場合は、
設定できません。



選択したトラックの取り込みを開始します。

プログレスバー

取り込みの進行度を表示します。

リッピング形式

取り込む音楽ファイルの形式を選択します。

カラオケルームのレンダリングをする (低速)

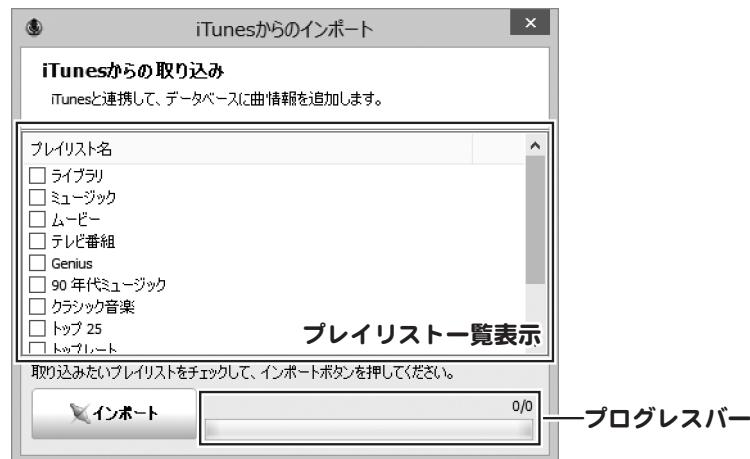
チェックすると、現在のカラオケルームの設定で、
ボーカルキャンセルを行って取り込みます。
通常の取り込みよりも時間がかかります。



取り込みを中止します。

画面・各部の説明

iTunesからのインポート画面



プレイリスト一覧

iTunesに登録されているプレイリストの一覧を表示します。

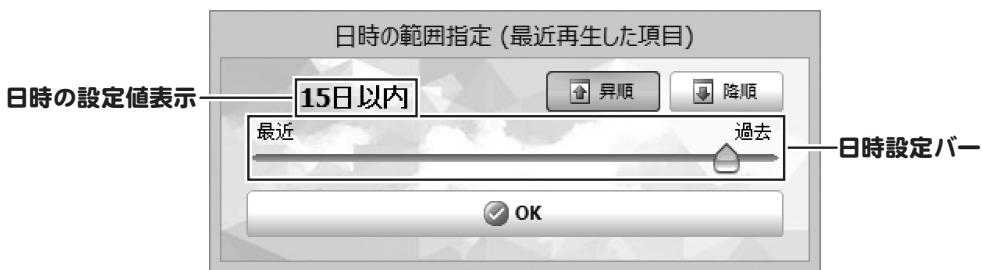
選択したプレイリストをライブラリに登録します。

プログレスバー

登録の進行度を表示します。

日時の範囲指定画面

※最近再生した項目と最近追加した項目の内容は同じです。



日時設定値表示

現在設定されている、検索する日時の範囲を表示します。 検索されたトラックを昇順に表示します。

昇順



検索されたトラックを降順に表示します。

日時設定バー

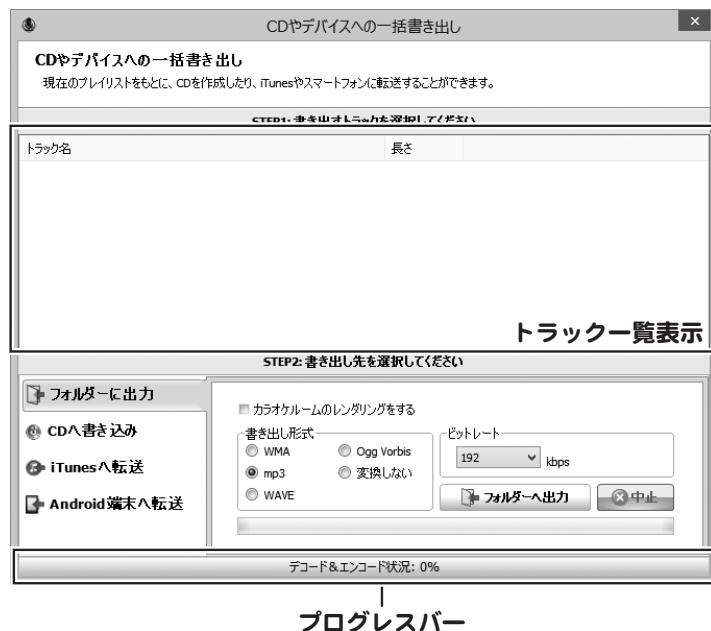
つまみをドラッグして検索する日時の範囲を設定します。



現在の設定を保存して画面を閉じます。

画面・各部の説明

CDやデバイスへの一括書き出し画面



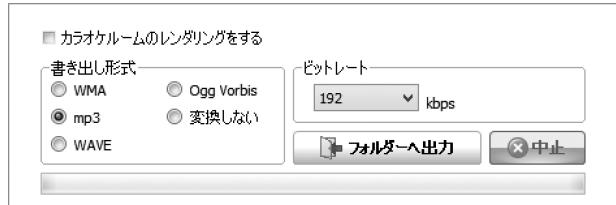
トラック一覧表示

選択したプレイリストのトラックの一覧を表示します。

プログレスバー

出力の進行度を表示します。

フォルダーに出力



カラオケルームのレンダリングをする

チェックするとトラックに保存されているカラオケルームの設定でボーカルキャンセルを行って出力します。

通常の出力よりも時間がかかります。

書き出し形式

出力する音楽ファイルの形式を選択します。

ビットレート

出力の音質を設定します。

フォルダーへ出力

選択したプレイリストの出力を開始します。

中止

出力を中止します。

画面・各部の説明

CDへ書き込み



総時間表示

プログレスバー

書き込み設定

カラオケルームのレンダリングをする

チェックするとトラックに保存されているカラオケルームの設定でボーカルキャンセルを行ってCDに書き込みます。

通常の書き込みよりも時間がかかります。

総時間表示

現在選択されているトラックの時間の合計を表示します。

書き込み設定

書き込みを行うドライブの設定と書き込みの速度を設定します。

書き込み

CDへの書き込みを開始します。

総時間が80分以上になる時は、書き込みはできません。

中止

書き込みを中止します。

プログレスバー

書き込みの進行度を表示します。

iTunesへ転送



カラオケルームのレンダリングをする

チェックするとトラックに保存されているカラオケルームの設定でボーカルキャンセルを行ってiTunesへ転送します。

通常の転送よりも時間がかかります。

書き出し形式

転送する音楽ファイルの形式を選択します。

ビットレート

転送する音楽ファイルの音質を設定します。

iTunesへ転送

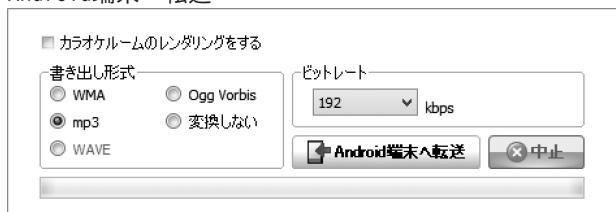
選択したプレイリストの転送を開始します。

中止

転送を中止します。

画面・各部の説明

Android端末へ転送



カラオケルームのレンダリングをする

チェックするとトラックに保存されているカラオケルームの設定でボーカルキャンセルを行ってAndroid端末へ転送します。通常の転送よりも時間がかかります。

書き出し形式

転送する音楽ファイルの形式を選択します。

ビットレート

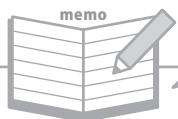
転送する音楽ファイルの音質を設定します。

Android端末へ転送

選択したプレイリストの転送を開始します。

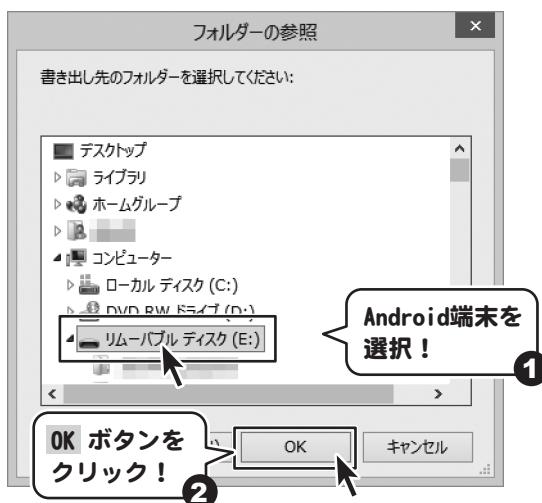
中止

転送を中止します。



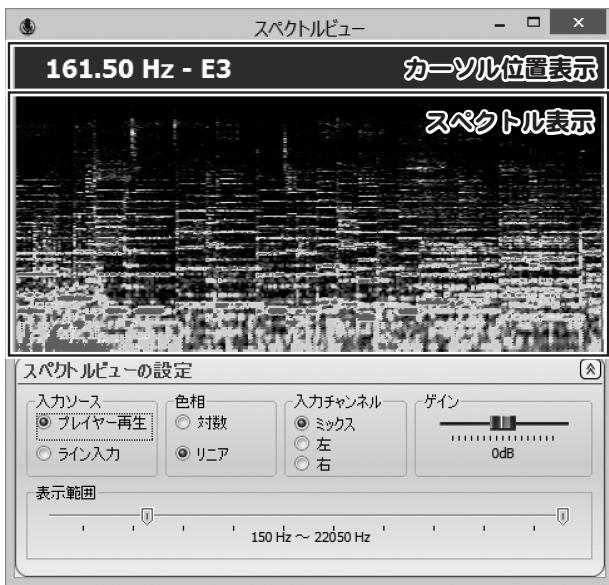
MTP接続ができない場合

Android機器をパソコンに接続後、パソコン上でリムーバブルディスク等で認識された場合（下記画面参照）には、書き出したファイルをAndroid機器に直接転送することができませんので、59～61ページの操作方法を参考に書き出しの設定を行い、保存場所をAndroid機器に設定し、保存してください。



画面・各部の説明

スペクトルビュー画面



カーソル位置表示

カーソルの位置の周波数と音の高さの目安を表示します。

スペクトル表示

入力された音声のスペクトルを表示します。

スペクトルビューの設定

入力ソース

スペクトルビューに表示する音声の入力元を選択します。

プレイヤー再生

プレイヤーで再生している音声を表示します。

ライン入力

マイクなどライン入力されている音声を表示します。

色相

音により変化する色合いの表示方法を選択します。

対数

小さい音から大きい音までを含めて表示します。

リニア

比較的大きい音を強調して表示します。

入力チャンネル

スペクトルビューに表示する音声のチャンネルを選択します。

ミックス

左右両方の音声を解析して表示します。

左

左から流れている音声を解析して表示します。

右

右から流れている音声を解析して表示します。

ゲイン

解析する信号を強めたり弱めたりします。

表示範囲

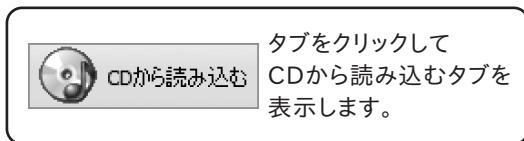
表示する範囲を音の周波数で設定します。

CDから音楽を再生する

ここでは、CDの音楽ファイルを再生するための方法を説明します。

1 再生するCDをCDドライブに入れます

2 CDから読み込むタブを表示します。



3 CD情報が表示されます。

CDが読み込まれると自動的に
アルバムの情報を検索して、アーティストと
ジャンル、トラックの曲名を表示します。
※表示されないCDもあります。



4 トラックを選択して再生します

CD情報が表示されたら、
再生したいトラックをクリックして選択して、
ボタンをクリックすると再生が始まります。

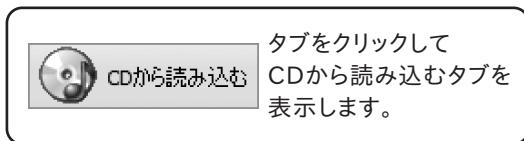


CDの音楽をライブラリに登録する

ここでは、CDの音楽ファイルをPCに保存してライブラリに登録するための方法を説明します。

1 ライブラリに登録するCDをCDドライブに入れます

2 CDから読み込むタブを表示します。

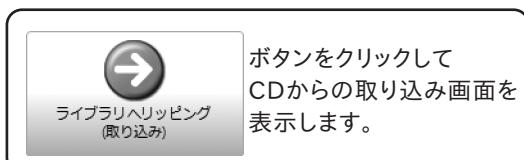


3 CD情報が表示されます。

CDが読み込まれると自動的に
アルバムの情報を検索して、アーティストと
ジャンル、トラックの曲名を表示します。
※表示されないCDもあります。



4 CDからの取り込み画面を表示します。



CDの音楽をライブラリに登録する

5 取り込みの設定をします。

CDからの取り込み画面が表示されましたら、トラック一覧表示から、取り込むトラックをクリックしてチェックし、リッピング形式とビットレート、ボーカルキャンセルをして取り込むかどうかの設定を行います。

※説明の画面は一例です。
必要に応じて設定を変更してください。

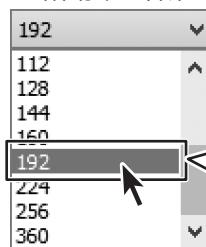


①リッピング形式(保存したときの
音楽ファイルの形式)を設定します。



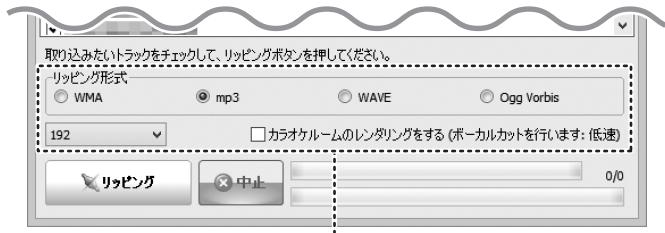
クリックして
ファイル形式を選択！

②▼ボタンをクリックしてビットレート
(保存する音楽ファイルの品質)を設定します。



クリックして
ファイルの品質を選択！

CDの音楽をライブラリに登録する



③ボーカルキャンセルをして保存する場合には、
クリックしてチェックを入れます。

カラオケルームのレンダリングをする (ボーカルカットを行います: 低速)

クリックしてボーカルキャンセルを
するかどうか選択！

※ボーカルキャンセルの設定については
42~49ページをご覧ください。

6 ライブラリに登録します。

取り込みの設定ができましたら、

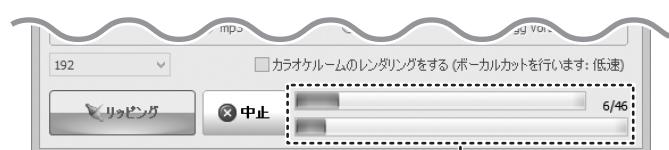
リッピング ボタンをクリックして、

取り込みを開始します。

取り込みが終了すると自動的に

CDからの取り込み画面が消えます。

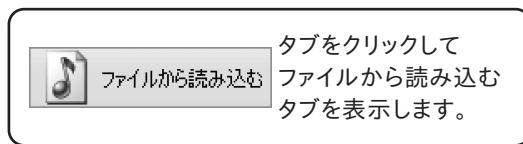
パソコンに取り込まれたファイルは自動的に
ライブラリに登録されます。



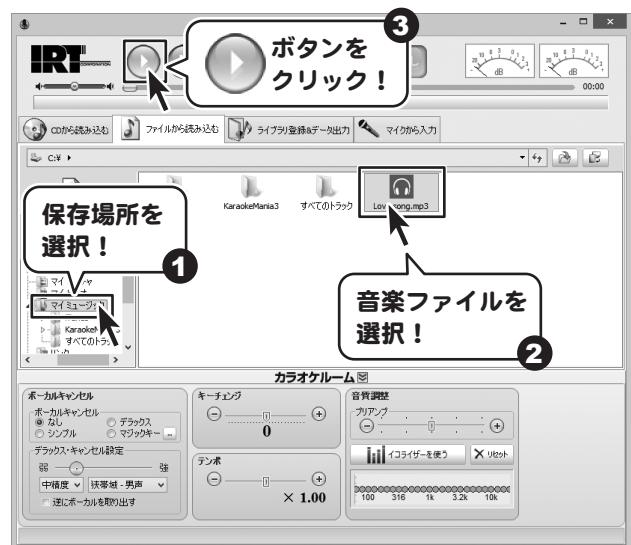
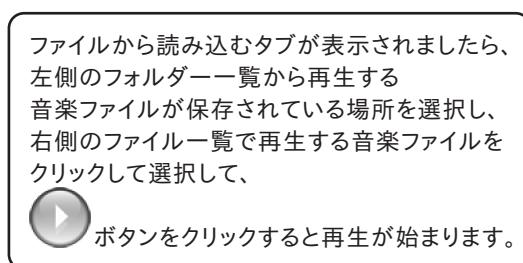
PCに保存されている音楽ファイルを再生する

ここでは、PCに保存されている音楽ファイルを再生するための方法を説明します。

1 ファイルから読み込むタブを表示します。



2 再生したい音楽ファイルを選択します。



PCに保存されている音楽ファイルをライブラリに登録する

ここでは、PCに保存されている音楽ファイルをライブラリに登録するための方法を説明します。

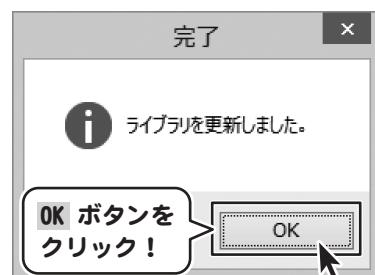
1 ライブラリに登録したい音楽ファイルを再生します。

29ページの手順を参考に、
PCに保存されている音楽ファイルを再生します。



2 再生されている音楽ファイルをライブラリに登録します。

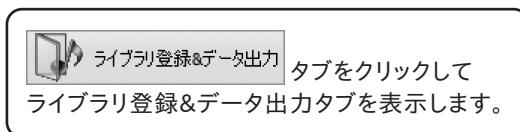
音楽ファイルの再生が始まりましたら、
 ボタンをクリックすると
確認画面が表示されますので、
OK ボタンをクリックしてください。
現在再生中の音楽ファイルがライブラリに
登録されます。



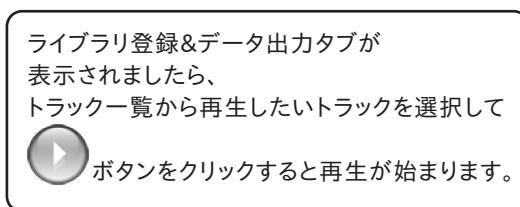
ライブラリに登録されている音楽を再生する

ここでは、ライブラリにトラックとして登録されている音楽を再生するための方法を説明します。

1 ライブラリ登録&データ出力タブを表示します。



2 再生したいトラックを選択します。

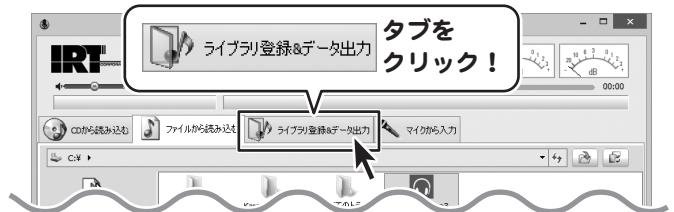
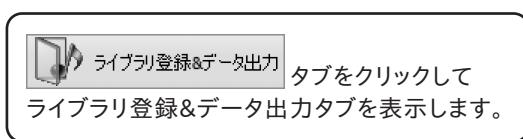


プレイリストを作成する

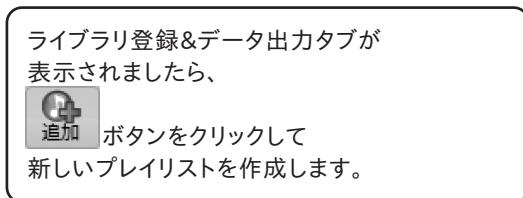
プレイリストを作成する

ここでは、ライブラリに新しいプレイリストを作成するための方法を説明します。

1 ライブラリ登録&データ出力タブを表示します。



2 新しいプレイリストを作成します。



プレイリストを作成する

プレイリストの名前を変更する

ここでは、作成されたプレイリストの名前を変更する方法を説明します。

1 プレイリストを選択します。

名前を変更するプレイリストをクリックして選択します。



2 プレイリストの名前を変更します。

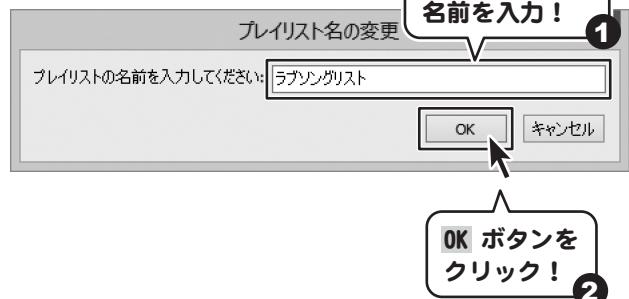
プレイリストが選択できましたら、



名前変更 ボタンをクリックします。

プレイリスト名の変更画面が表示されますので、
プレイリストの名前を入力して、

OK ボタンをクリックします。



プレイリストを作成する

プレイリスト名の文字色を変更する

ここでは、作成されたプレイリスト名の文字色を変更する方法を説明します。

1 プレイリストを選択します。

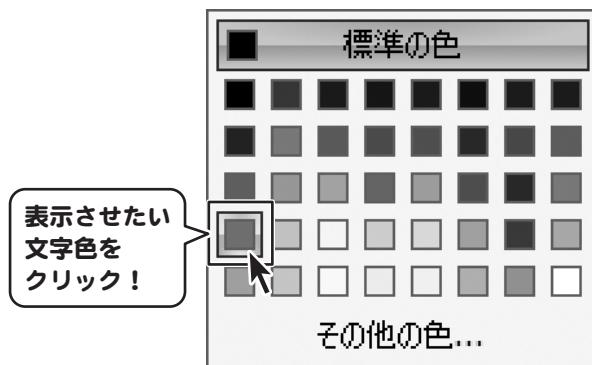
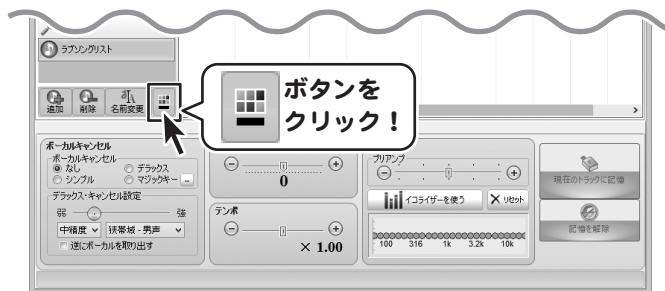
プレイリスト名の文字色を変更する
プレイリストをクリックして選択します。



2 プレイリストの文字色を変更します。

プレイリストが選択できましたら、

ボタンをクリックしますと、
文字色選択画面が表示されますので、
表示させたい色を選択するとプレイリスト名の
文字色が変更されます。

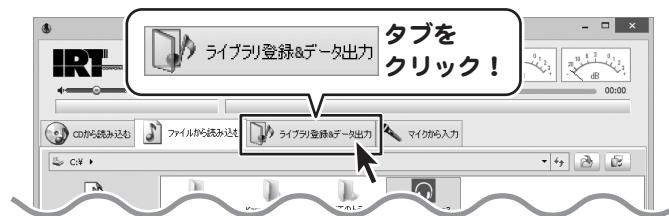
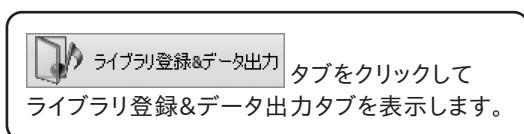


プレイリストに音楽を登録する

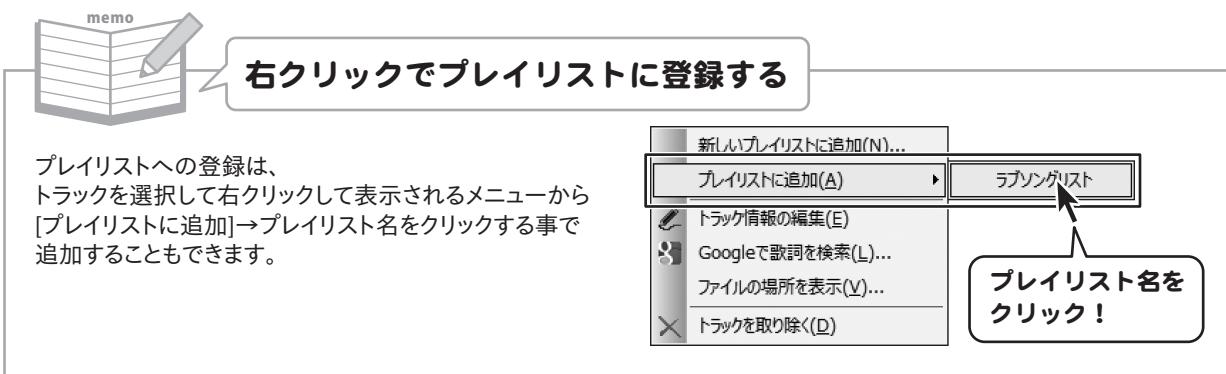
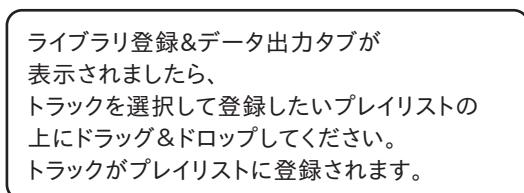
プレイリストにトラック(音楽)を登録する

ここでは、ライブラリに登録されたトラック(音楽)をプレイリストに登録するための方法を説明します。

1 ライブラリ登録&データ出力タブを表示します。



2 トラックをプレイリストに登録します。

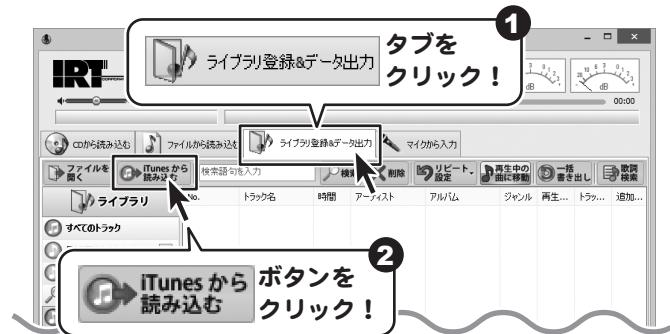
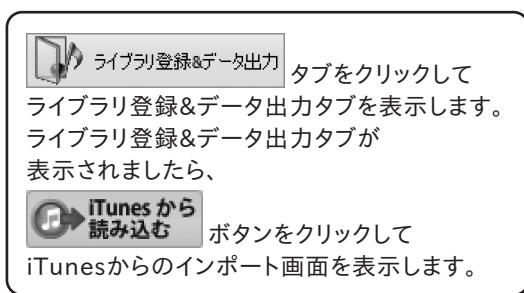


プレイリストに音楽を登録する

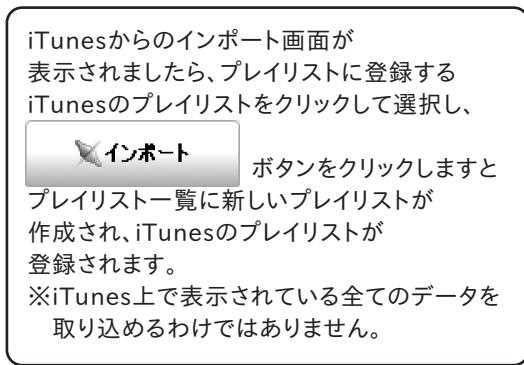
iTunesのプレイリストから登録する

ここでは、iTunesのプレイリストから本ソフトのプレイリストに音楽ファイルを登録するための方法を説明します。

1 iTunesからのインポート画面を表示します。



2 iTunesのプレイリストから登録します。

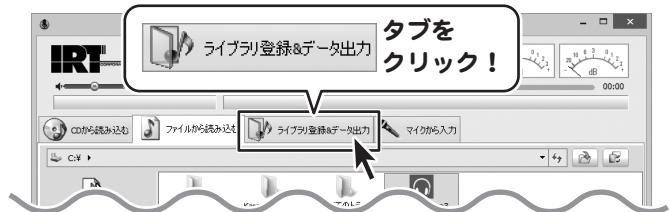
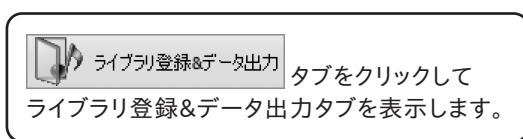


プレイリストに登録された音楽を検索する

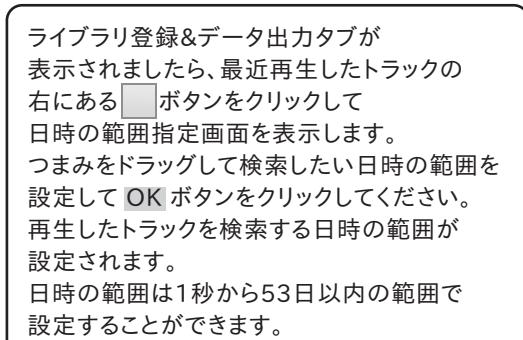
最近再生したトラック(音楽)を検索する

ここでは、プレイリストから最近再生したトラック(音楽)を検索するための方法を説明します。

1 ライブラリ登録&データ出力タブを表示します。



2 検索する日時の範囲を設定します。



プレイリストに登録された音楽を検索する

3 最近再生したトラックを表示します。

検索する日時の範囲が設定できましたら、[最近再生したトラック]をクリックしますと、設定した日時の範囲内に再生したトラックが表示されます。

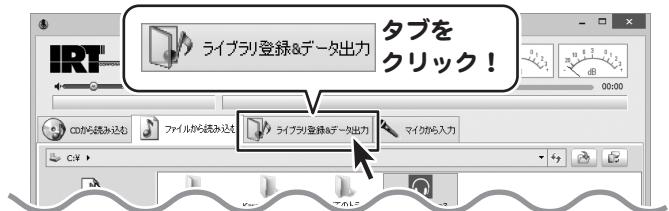
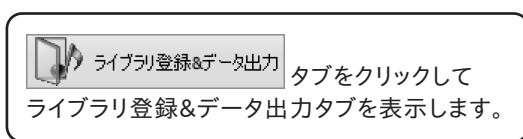


プレイリストに登録された音楽を検索する

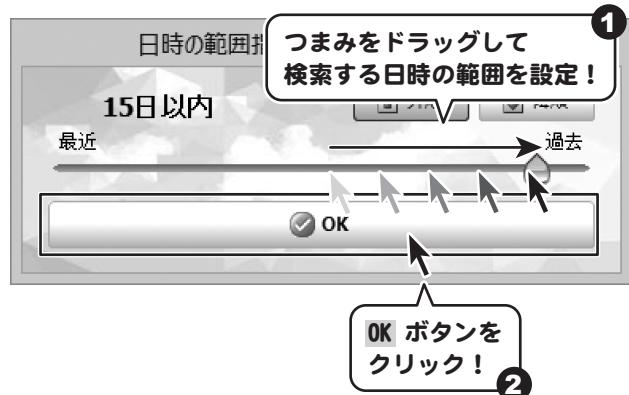
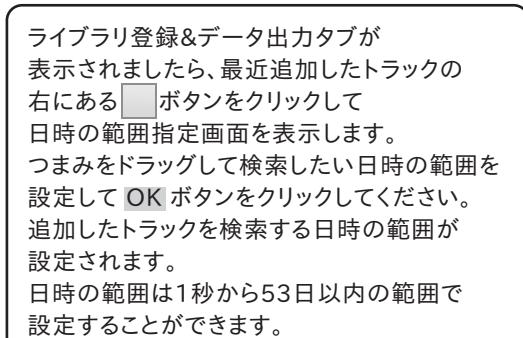
最近追加したトラック(音楽)を検索する

ここでは、プレイリストから最近追加したトラック(音楽)を検索するための方法を説明します。

1 ライブラリ登録&データ出力タブを表示します。



2 検索する日時の範囲を設定します。



プレイリストに登録された音楽を検索する

3 最近追加したトラックを表示します。

検索する日時の範囲が設定できましたら、[最近追加したトラック]をクリックしますと、設定した日時の範囲内に追加したトラックが表示されます。

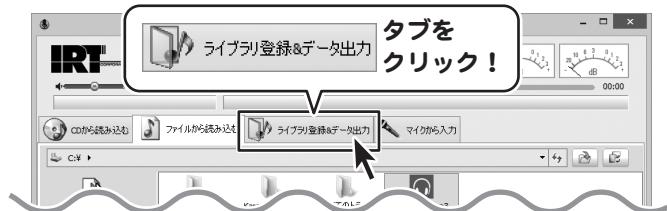
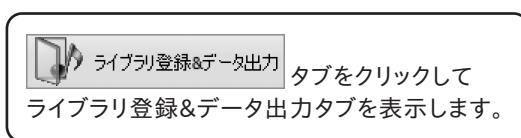


プレイリストに登録された音楽を検索する

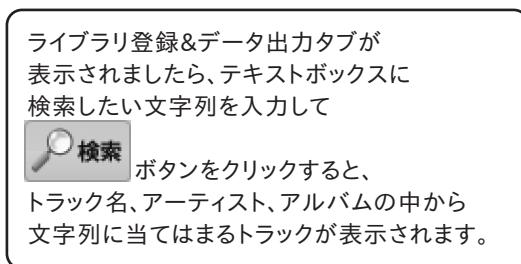
文字列で検索する

ここでは、プレイリストから文字列で検索するための方法を説明します。

1 ライブラリ登録&データ出力タブを表示します。



2 検索する文字列を入力して検索します。



①検索する文字列を入力します。

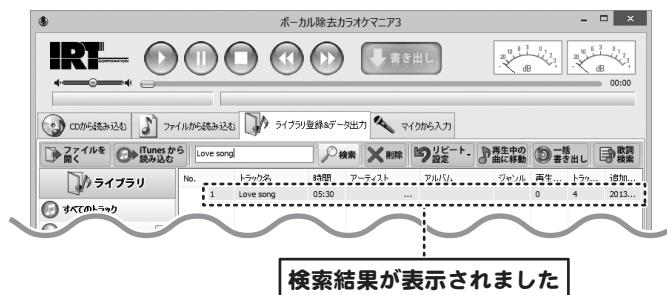
Love song

検索する
文字列を入力！

②検索ボタンをクリックします。

Love song
検索ボタンを
クリック！

検索



ボーカルキャンセルをする

ボーカルキャンセルの設定をする

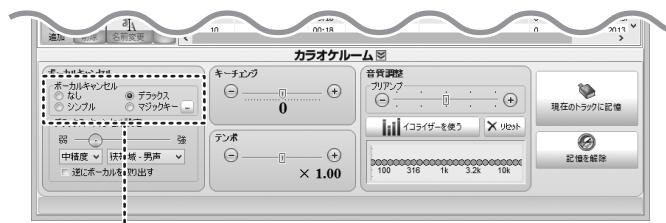
ここでは、再生中の音楽をボーカルキャンセルするための方法を説明します。

1 音楽を再生します。

CDからの再生は25ページ、
音楽ファイルの再生は29ページ
ライブラリに登録されているトラックの再生は
31ページの手順を参照して、音楽を再生します。

2 ボーカルキャンセルの種類を選択します。

音楽の再生が始まいたら、
ボーカルキャンセルの種類を選択します。
ボーカルキャンセルの種類を選択しますと
再生中の音楽に、少しの間において設定が
反映され、ボーカルがキャンセルされます。



ボーカルキャンセルのモードを選択します。

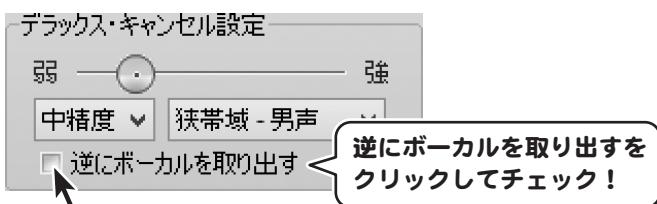


ボーカルキャンセルのモードをクリック！



ボーカルだけを取り出す

ボーカルキャンセルで、デラックスを選択している場合には、逆にボーカルを取り出すをクリックしてチェックを入れると、ボーカルだけを取り出して聞くことができます。

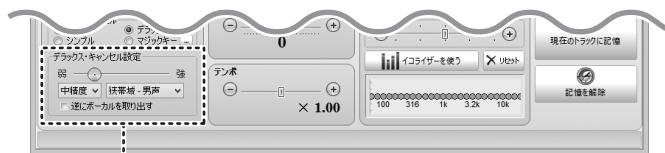


ボーカルキャンセルをする

3 デラックス・キャンセルの設定をします。

ボーカルキャンセルの種類が選択できましたら、ボーカルキャンセルの強さと精度、キャンセルするボーカルの種類を設定します。デラックス・キャンセルの設定を調節しますと再生中の音楽に、少しの間をおいて設定が反映され、ボーカルがキャンセルされます。

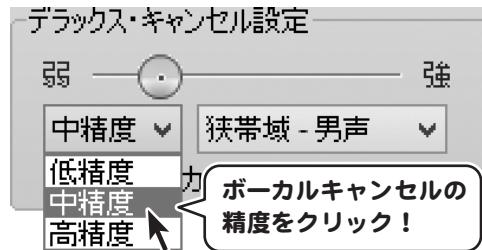
※シンプルを選択した場合にはデラックス・キャンセルの設定を変更する必要はありません。
マジックキーを選択する場合の操作手順は46~47ページをご覧ください。



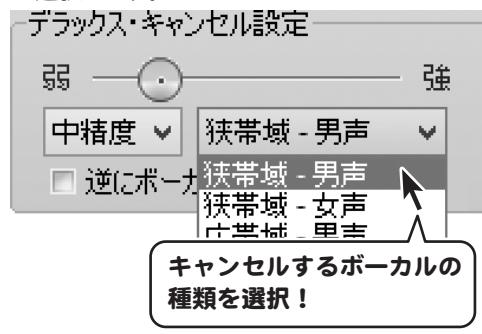
①デラックス・キャンセルの設定を調節します。



②ボーカルキャンセルの精度を選択します。



③ボーカルキャンセルするボーカルの種類を選択します。



ボーカルキャンセルをする

キーチェンジをする

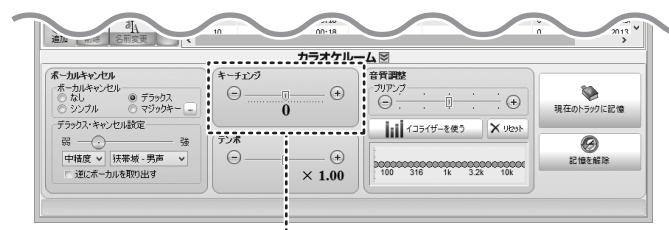
ここでは、再生中の音楽をキーチェンジ(音程の変更)するための方法を説明します。

1 音楽を再生します。

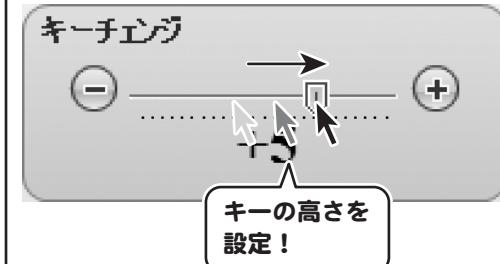
CDからの再生は25ページ、
音楽ファイルの再生は29ページ
ライブラリに登録されているトラックの再生は
31ページの手順を参照して、音楽を再生します。

2 キーチェンジの設定をします。

音楽の再生が始まりましたら、
キーチェンジのつまみをドラッグして
キーの高さを調整してください。
再生中の音楽に、少しの間において設定が
反映され、キーが変更されます。



キーチェンジの設定をします。



ボーカルキャンセルをする

テンポを変更する

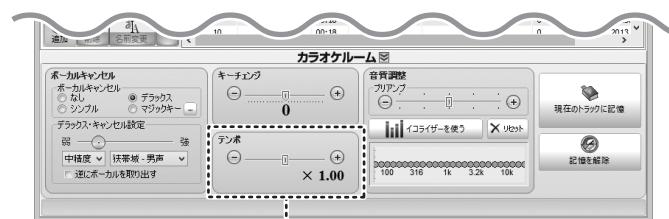
ここでは、再生中の音楽のテンポ(音楽の速さ)を変更するための方法を説明します。

1 音楽を再生します。

CDからの再生は25ページ、
音楽ファイルの再生は29ページ
ライブラリに登録されているトラックの再生は
31ページの手順を参照して、音楽を再生します。

2 テンポの設定をします。

音楽の再生が始まいたら、
テンポのつまみをドラッグして
音楽の速さを調整してください。
再生中の音楽に、少しの間において設定が
反映され、テンポが変更されます。



テンポの設定をします。



ボーカルキャンセルをする

マジックキーを使ってキーチェンジをする

ここでは、再生中の音楽をマジックキーを使ってキーチェンジをするための方法を説明します。

マジックキー機能はBGMとボーカルのどちらかのパートだけをキーチェンジする機能です。

1 音楽を再生します。

CDからの再生は25ページ、
音楽ファイルの再生は29ページ
ライブラリに登録されているトラックの再生は
31ページの手順を参照して、音楽を再生します。

2 マジックキーでキーチェンジするパートを選択します。

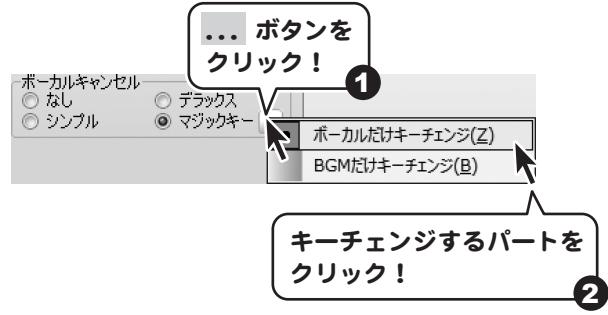
音楽の再生が始まいたら、
マジックキーを選択して、右側にある
...ボタンをクリックし、キーチェンジをする
パートを選択します。



①マジックキーを選択します。



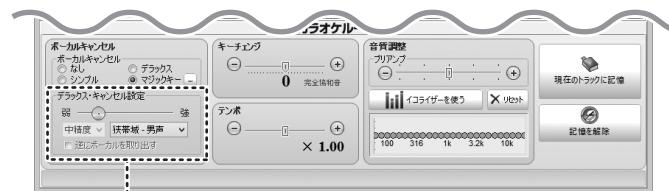
②キーチェンジをするパートを選択します。



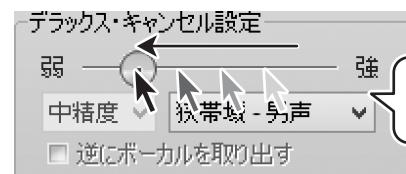
ボーカルキャンセルをする

3 ボーカルの種類を選択します。

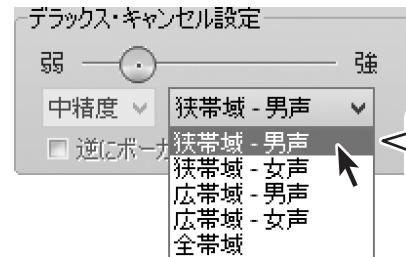
キーチェンジをするパートが選択できましたら、
デラックスキャンセル設定欄の
キーチェンジの強さとボーカルの種類を
選択します。



①キーチェンジの強さを調節します。

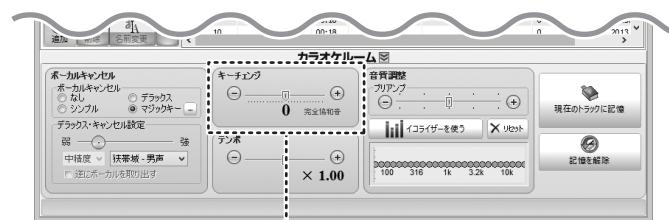


②ボーカルの種類を選択します。



4 キーチェンジの設定をします。

ボーカルの種類が選択できましたら、
キーチェンジのつまみをドラッグして
キーの高さを調整してください。
再生中の音楽に少しの間をおいて設定が
反映され、選択したパートのみ
キーが変更されます。



キーチェンジの設定をします。



ボーカルキャンセルをする

音質を調整する

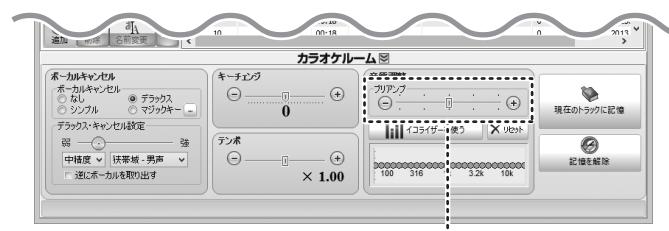
ここでは、再生中の音楽の音質を調整するための方法を説明します。

1 音楽を再生します。

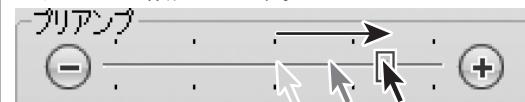
CDからの再生は25ページ、
音楽ファイルの再生は29ページ
ライブラリに登録されているトラックの再生は
31ページの手順を参照して、音楽を再生します。

2 プリアンプの設定をします。

音楽の再生が始まるとたら、
プリアンプのつまみをドラッグして
音の大きさを調整しますと
再生中の音楽に、少しの間をおいて設定が
反映され、音の大きさが変更されます。



プリアンプの設定をします。



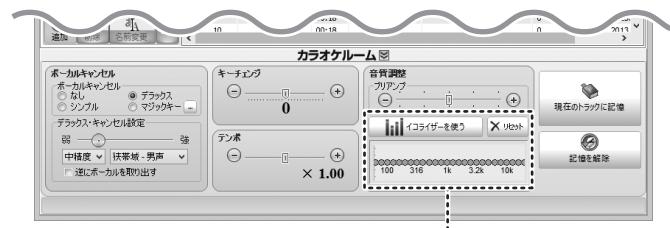
音の大きさを
設定！

ボーカルキャンセルをする

3 イコライザーの設定をします。

プリアンプの設定ができましたら、
イコライザーの強弱を調整したい音の高さの
ボタンをドラッグして音の強弱を調整し、

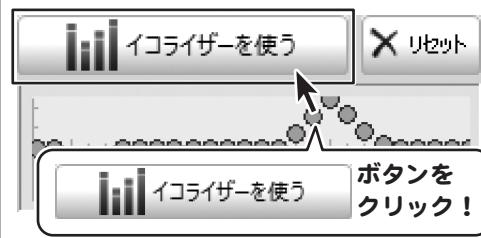
 イコライザーを使う ボタンを
クリックしますと再生中の音楽に、
少しの間において設定が
反映され、音の強弱が変更されます。



①イコライザーの設定をします。



②  イコライザーを使う ボタンをクリックします。



ボーカルキャンセルをする

ボーカルキャンセルの設定をトラック(音楽)に記憶する

ここでは、ボーカルキャンセルの設定を再生中のトラック(音楽)に記憶するための方法を説明します。

1 音楽を再生します。

ライブラリに登録されているトラックを
31ページの手順を参照して再生します。

2 ボーカルキャンセルの設定をします。

音楽の再生が始まりましたら、
42ページから49ページの手順を参照して
ボーカルキャンセルの設定をします。

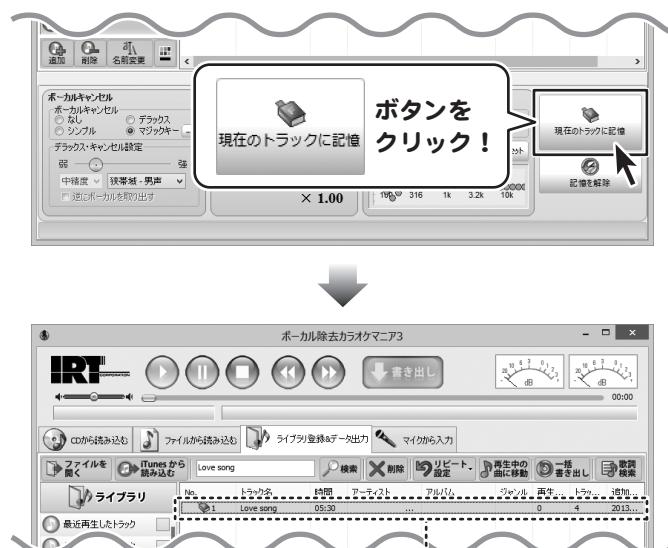
3 トラックにボーカルキャンセルの設定をします。

ボーカルキャンセルの設定ができましたら

ボタンをクリックして
現在のトラックに記憶

トラックに設定を記憶します。
トラックに設定が記憶されると、
トラックナンバーの前に マークがつきます。

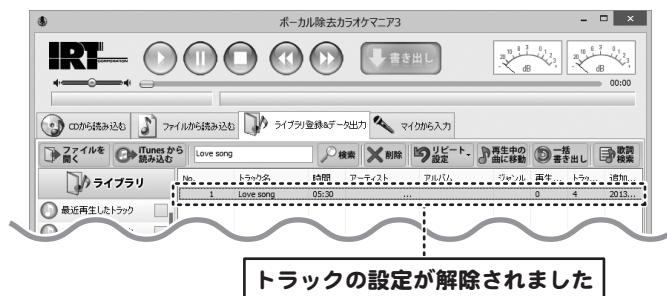
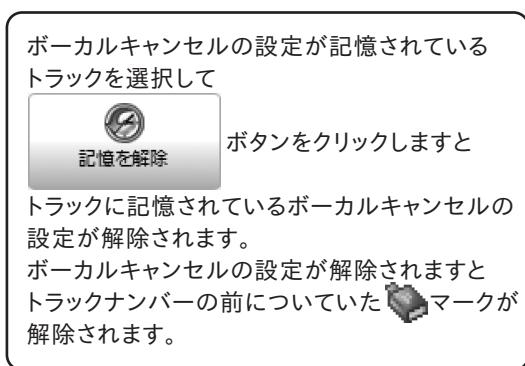
※保存する設定はプレイリストごとに
異なる設定を保存することができます。



ボーカルキャンセルをする

トラック(音楽)に記憶されたボーカルキャンセルの設定を解除する

ここでは、トラック(音楽)に記憶されたボーカルキャンセルの設定を解除するための方法を説明します。



録音をする

録音をする

ここでは、音楽に合わせて録音をするための方法を説明します。

1 音楽を再生し、ボーカルキャンセルの設定を行います。

CDからの再生は25ページ、
音楽ファイルの再生は29ページ
ライブラリに登録されているトラックの再生は
31ページの手順を参照して、音楽を再生します。
再生ができましたら、44ページから49ページの
手順を参照してボーカルキャンセルの設定を行います。

※音楽を再生した状態でないと録音が
できません。

2 マイク入力タブを表示します。

 マイクから入力 タブをクリックして
ライブラリ登録&データ出力タブを表示します。



3 マイクを選択します。

マイク入力タブが表示できましたら
下部のセレクトボックスから
お使いのマイクを選択します。



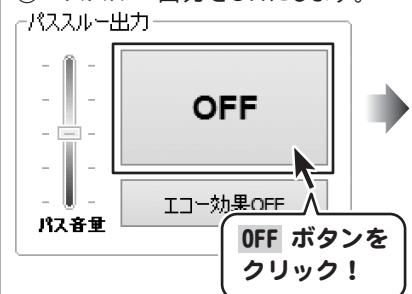
録音をする

4 パススルー出力（マイクの音声をスピーカーから出力する）を設定します。

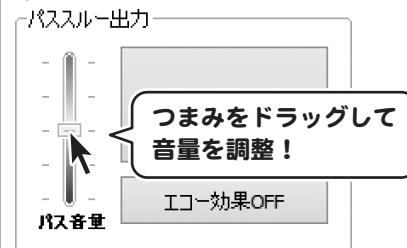
マイクが選択できましたら、パススルー出力の OFF ボタンをクリックして ON にします。スピーカーからマイクの音声が聞こえましたらつまみをドラッグして音量を調整します。また エコー効果OFF ボタンをクリックして エコー効果ON にしますと、マイクからの入力にエコー効果をかける事ができます。



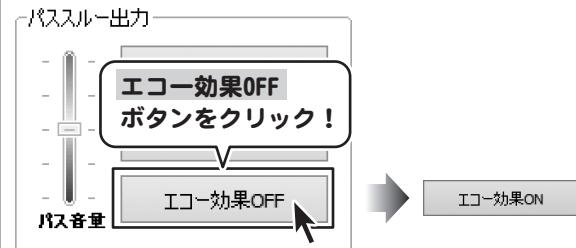
①パススルー出力をONにします。



②音量を調整します。



③エコー効果をONにします。



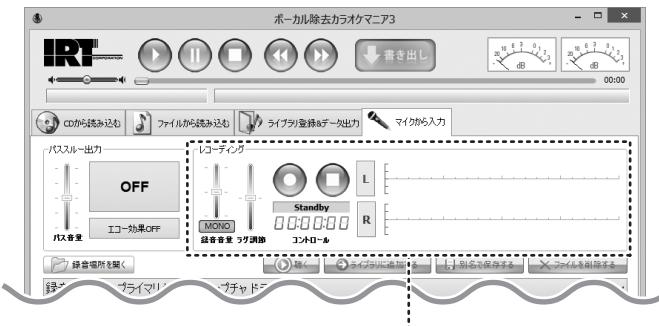
録音をする

5 録音を開始します。

バススルーの設定ができましたら、
レコーディングの設定をして、

ボタンをクリックしてください。
録音が開始し、現在再生中の音楽が
巻き戻され、最初から再生されます。
録音が終わりましたら

ボタンをクリックして録音を終了します。



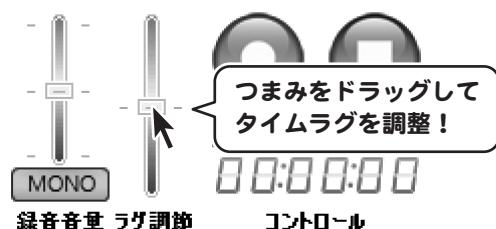
①録音時の音量を調整します。

レコーディング



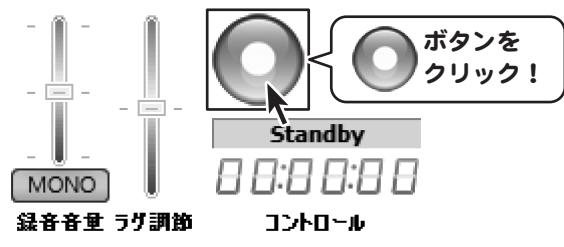
②録音時のタイムラグを調整します。

レコーディング



③録音を開始します。

レコーディング



録音をする

録音した音楽を聞く

ここでは、録音した音楽を聞くための方法を説明します。

録音が終了したら
(手順は52ページから54ページ)

 **聞く** ボタンをクリックすると、
プレイヤーが起動し、録音した音楽を
聞くことができます。



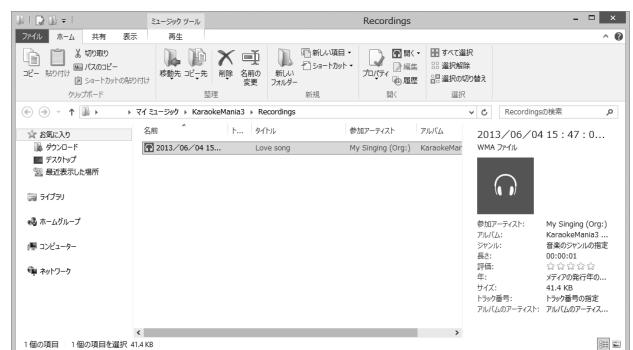
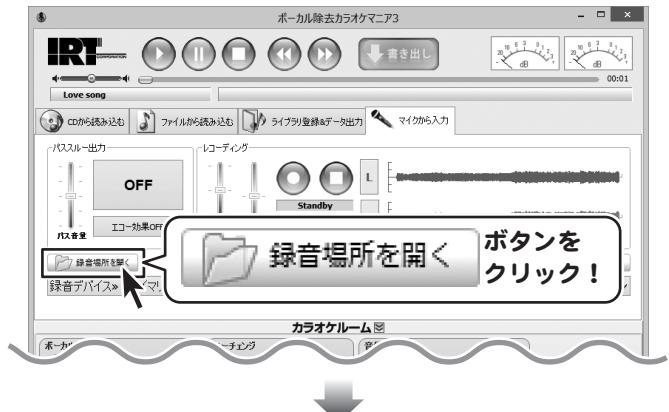
録音をする

録音した音楽の保存場所を確認する

ここでは、録音した音楽の保存場所を確認するための方法を説明します。

録音が終了しましたら
(手順は52ページから54ページ)

 録音場所を開く ボタンを
クリックすると、録音ファイルの保存場所が
表示されます。



録音をする

録音した音楽をライブラリに登録する

ここでは、録音した音楽をライブラリに登録するための方法を説明します。

録音が終了しましたら
(手順は52ページから54ページ)

④ ライブラリに追加する ボタンを
クリックすると、録音した音楽が
ライブラリに登録されます。



録音をする

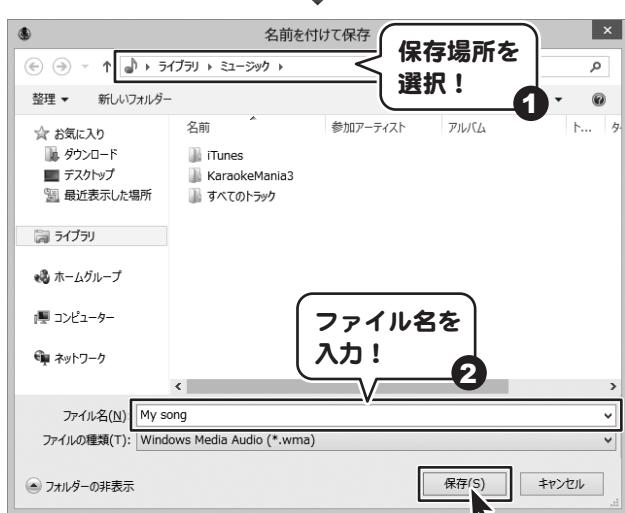
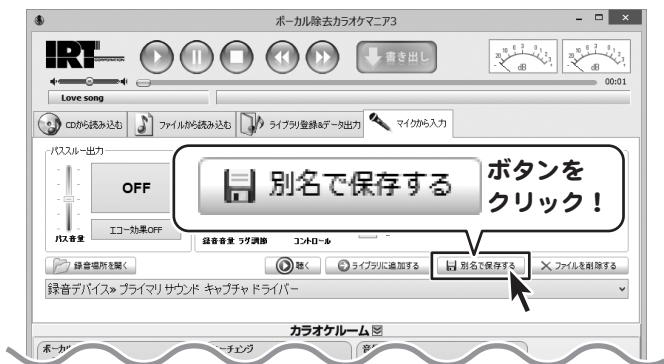
録音した音楽を別名で保存する

ここでは、録音した音楽を別名で保存するための方法を説明します。

録音が終了したら
(手順は52ページから54ページ)

別名で保存する ボタンを

クリックして、名前をつけて保存画面を開きます。
画面が開きましたら、保存場所を選択し
ファイル名を入力して、**保存** ボタンを
クリックしますとファイルが保存されます。

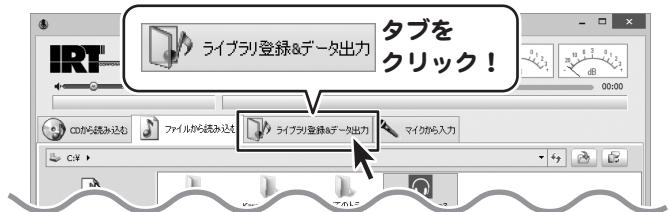
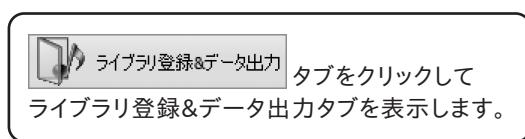


カラオケを作成する

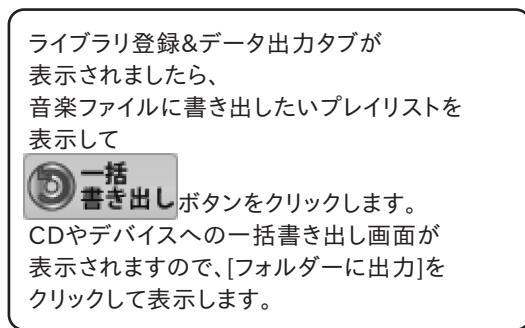
ライブラリに登録された音楽をフォルダーに出力する

ここでは、ライブラリに登録された音楽をフォルダーに出力するための方法を説明します。

1 ライブラリ登録&データ出力タブを表示します。



2 書き出し画面を表示します。



カラオケを作成する

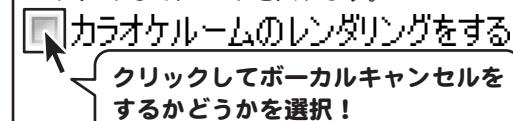
3 出力の設定をします。

フォルダーに出力画面が表示されましたら、書き出しを行うトラックをクリックしてチェックし、ボーカルキャンセルをして取り込むかどうか、書き出し形式とビットレートの設定を行います。

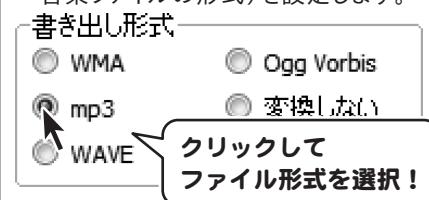
※書き出し形式でWAVEまたは変換しないを選択した場合、ビットレートの設定は必要ありません。



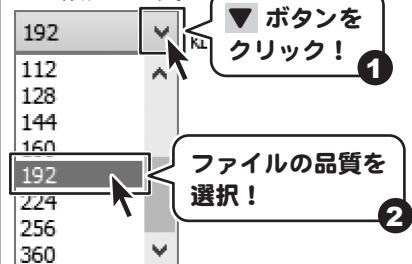
①ボーカルキャンセルをして保存する場合には、クリックしてチェックを入れます。



②書き出し形式(保存したときの音楽ファイルの形式)を設定します。



③ビットレート(保存する音楽ファイルの品質)を設定します。



カラオケを作成する

4 出力を行います。

出力の設定ができましたら

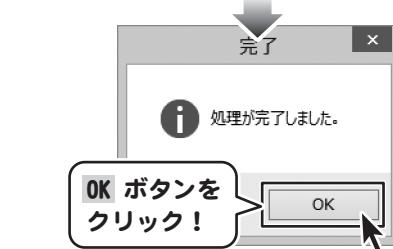
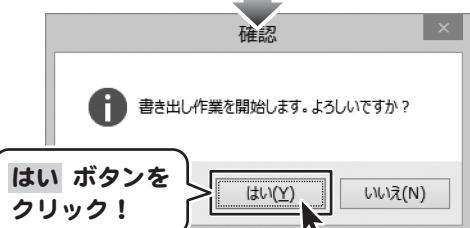
「フォルダーへ出力」ボタンをクリックします。
フォルダーの参照画面が表示されますので、
出力するファイルの保存場所を選択して、
OKボタンをクリックします。

確認画面が表示されますので

「はい」ボタンをクリックしますと出力が
開始されます。

出力が終了しましたら、

完了画面が表示されますので、**OK**ボタンを
クリックしますと、指定した場所に
プレイリストのフォルダーが作成され、
そのフォルダーの中に保存されます。



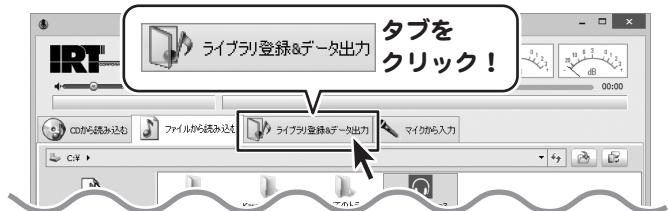
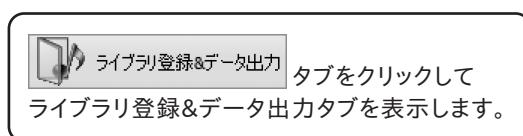
プレイリストが出力されました

カラオケを作成する

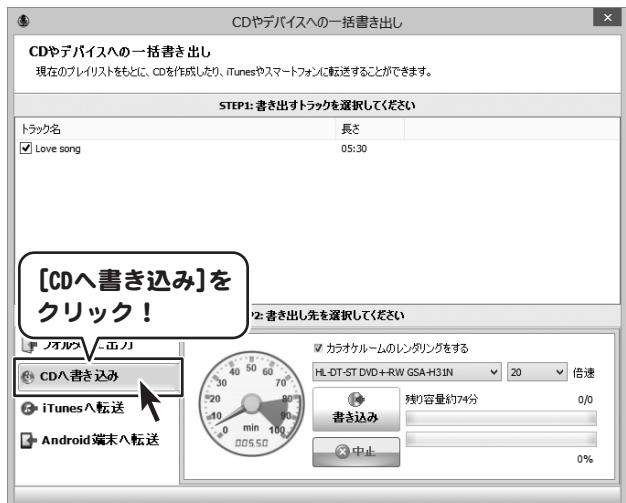
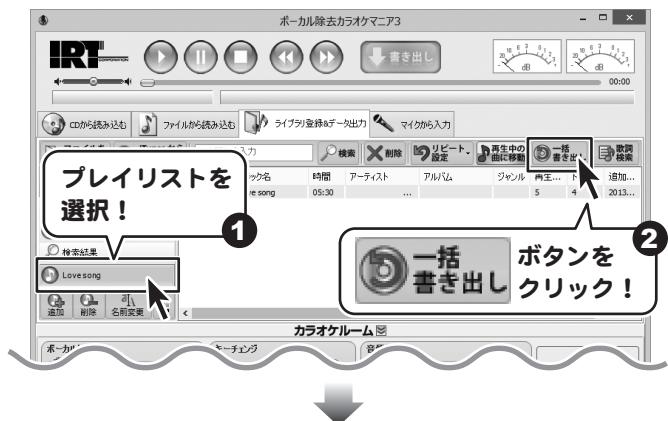
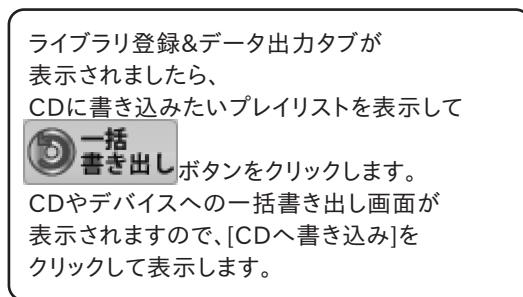
ライブラリに登録された音楽をCDに書き込む

ここでは、ライブラリに登録された音楽をCDに書き込むための方法を説明します。

1 ライブラリ登録&データ出力タブを表示します。



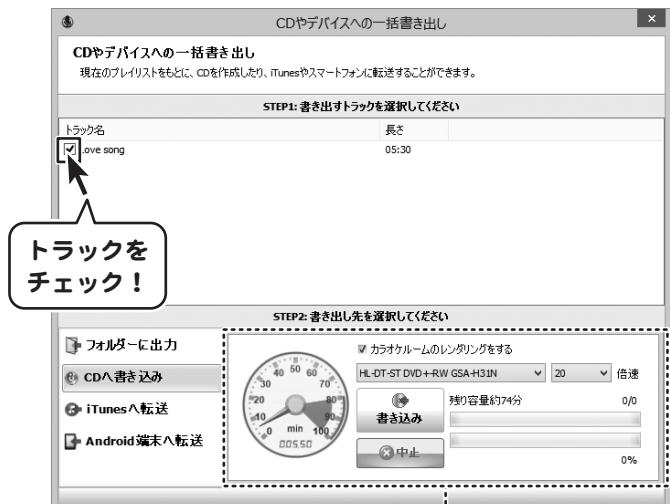
2 CDへ書き込み画面を表示します。



カラオケを作成する

3 書き込みの設定をします。

CDへ書き込み画面が表示されたら、書き込みを行うトラックをクリックしてチェックし、ボーカルキャンセルをして取り込むかどうかと書き込みをするドライブ、書き込みの速度を選択します。



①ボーカルキャンセルをして保存する場合には、クリックしてチェックを入れます。

カラオケルームのレンダリングをする
クリックしてボーカルキャンセルをするかどうかを選択！

②書き込みに使用するドライブを選択します。

HL-DT-ST DVD+RW GSA-H31N
クリックしてドライブを選択！

③書き込みの速度を選択します。

20
16
18
20
24
32
40
44
48
▼ボタンをクリック！
書き込み速度を選択！

カラオケを作成する

4 CDに書き込みます。

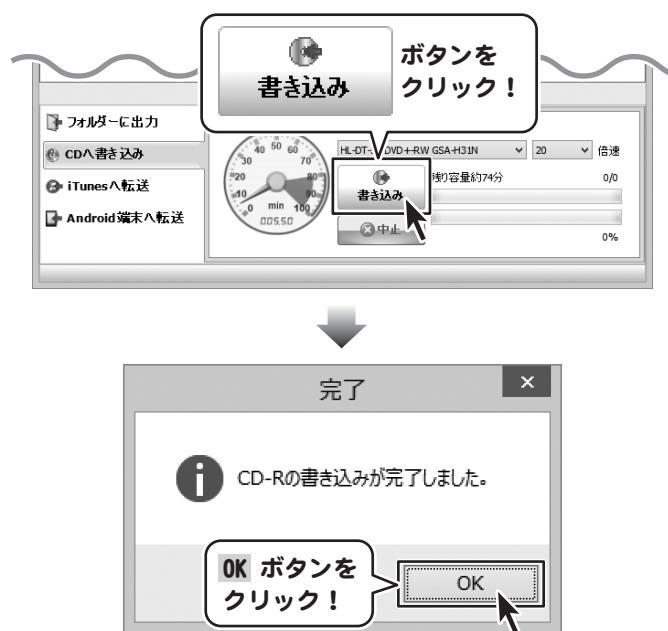
CDへ書き込む設定ができましたら、



ボタンをクリックすると

書き込みが開始します。

書き込みが完了すると確認画面が出ますので
OK ボタンをクリックします。

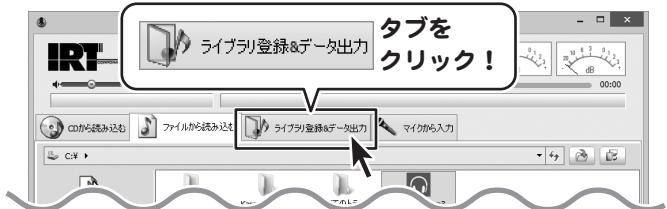
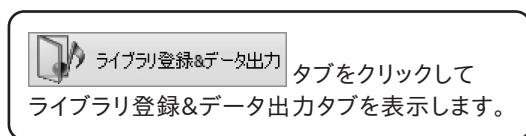


カラオケを作成する

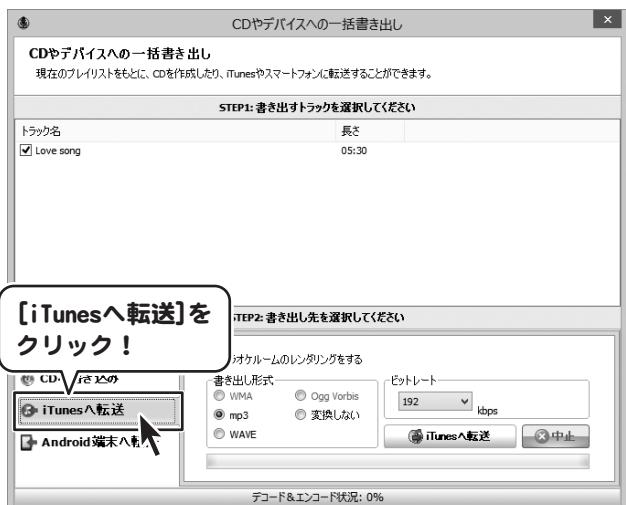
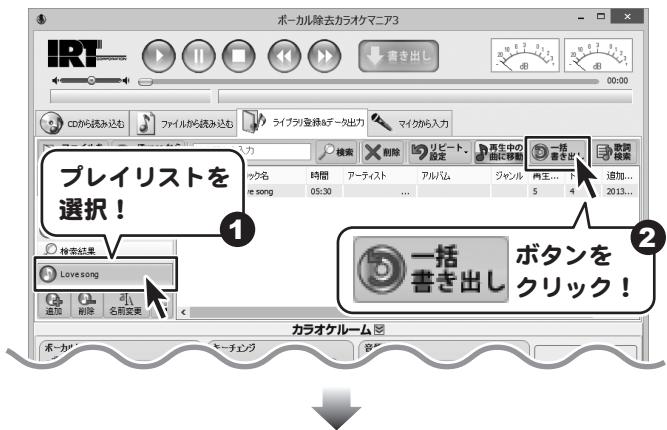
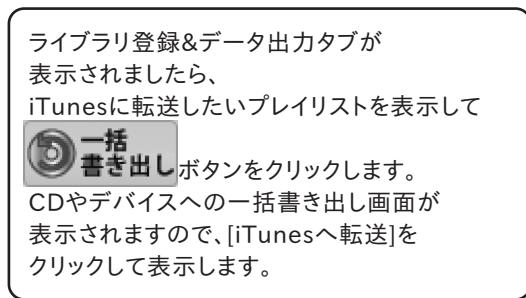
ライブラリに登録された音楽をiTunesに転送する

ここでは、ライブラリに登録された音楽をiTunesに転送するための方法を説明します。

1 ライブラリ登録&データ出力タブを表示します。



2 書き出し画面を表示します。



カラオケを作成する

3 転送の設定をします。

iTunesへ転送画面が表示されたら、転送を行うトラックをクリックしてチェックし、ボーカルキャンセルをして取り込むかどうか、書き出し形式とビットレートの設定を行います。

※書き出し形式でWAVEまたは変換しないを選択した場合、ビットレートの設定は必要ありません。



トラックを
チェック！

①ボーカルキャンセルをして保存する場合には、クリックしてチェックを入れます。

カラオケルームのレンダリングをする
クリックしてボーカルキャンセルをするかどうかを選択！

②書き出し形式（保存したときの音楽ファイルの形式）を設定します。

書き出し形式
 WMA Ogg Vorbis
 mp3 変換しない
 WAVE クリックして
 ファイル形式を選択！

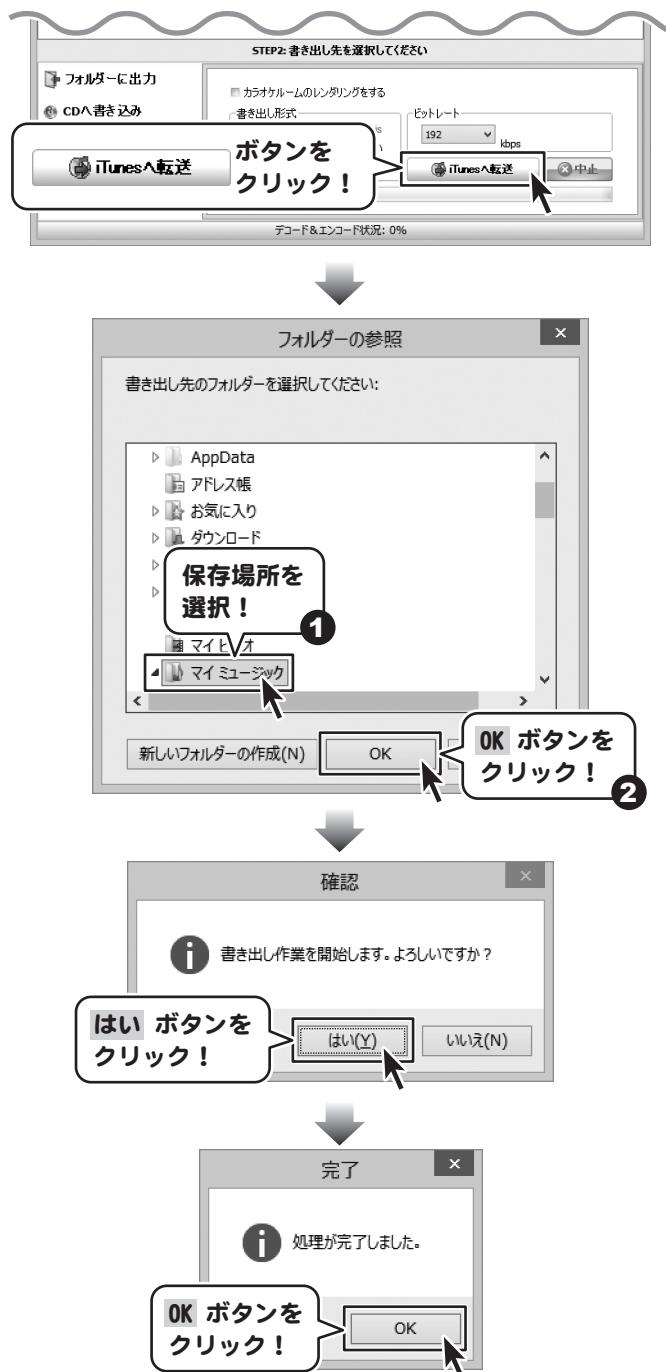
③ビットレート（保存する音楽ファイルの品質）を設定します。

192
112
128
144
160
192
224
256
360
▼ボタンを
クリック！ ①
ファイルの品質を
選択！ ②

カラオケを作成する

4 転送を行います。

転送の設定ができましたら
iTunesへ転送 ボタンをクリックします。
フォルダーの参照画面が表示されますので、
転送するファイルの保存場所を選択して、
OK ボタンをクリックします。
確認画面が表示されますので
はい ボタンをクリックしますと転送が
開始されます。
転送が終了しましたら、
完了画面が表示されますので、OK ボタンを
クリックします。



カラオケを作成する

ライブラリに登録された音楽をAndroid端末に転送する

ここでは、ライブラリに登録された音楽をAndroid端末に転送するための方法を説明します。

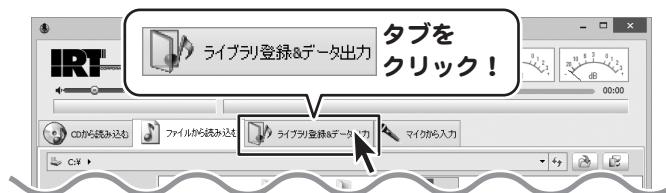
1 Android端末をPCに接続します。

転送を行うAndroid端末をMTPモードで
PCに接続します。
※接続方法は端末の取扱説明書を
ご参照ください。

Android機器をパソコンに接続後、パソコン上で
リムーバブルディスク等で認識された場合には、
書き出したファイルをAndroid機器に
直接転送することができませんので、
59～61ページの操作方法を参考に、
書き出しの設定を行い、保存場所を
Android機器に設定し、保存してください。
あわせて70ページの「MTP接続ができない場合」
もご覧ください。

2 ライブラリ登録&データ出力タブを表示します。

タブをクリックして
ライブラリ登録&データ出力タブを表示します。

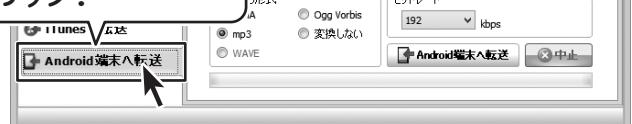


3 書き出し画面を表示します。

ライブラリ登録&データ出力タブが
表示されましたら、
音楽ファイルに書き出したいプレイリストを
表示して
 ボタンをクリックします。
CDやデバイスへの一括書き出し画面が
表示されますので、[Android端末へ転送]を
クリックして表示します。



[Android端末へ転送]を
クリック！



カラオケを作成する

4 転送の設定をします。

Android端末へ転送画面が表示されましたら、転送を行うトラックをクリックしてチェックし、ボーカルキャンセルをして取り込むかどうか、書き出し形式とビットレートの設定を行います。

※書き出し形式で変換しないを選択した場合、ビットレートの設定は必要ありません。



①ボーカルキャンセルをして保存する場合には、クリックしてチェックを入れます。

カラオケルームのレンダリングをする
クリックしてボーカルキャンセルをするかどうかを選択！

②書き出し形式(保存したときの音楽ファイルの形式)を設定します。

書き出し形式
 WMA Ogg Vorbis
 mp3 変換しない
 WAVE クリックして
 ファイル形式を選択！

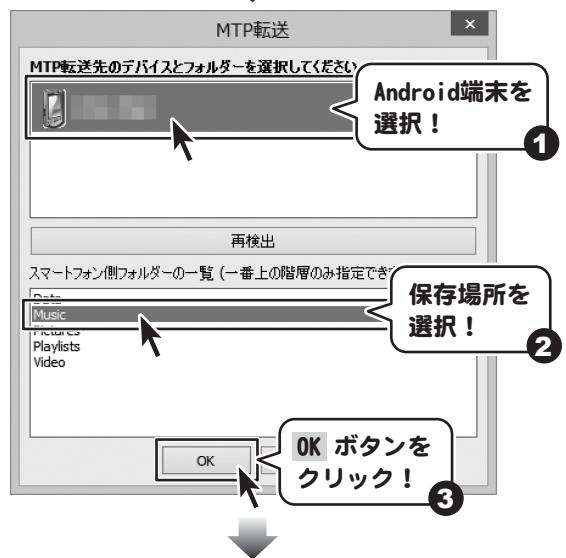
③ビットレート(保存する音楽ファイルの品質)を設定します。

192
112
128
144
160
192
224
256
360
ボタンを
クリック！
1
ファイルの品質を
選択！
2

カラオケを作成する

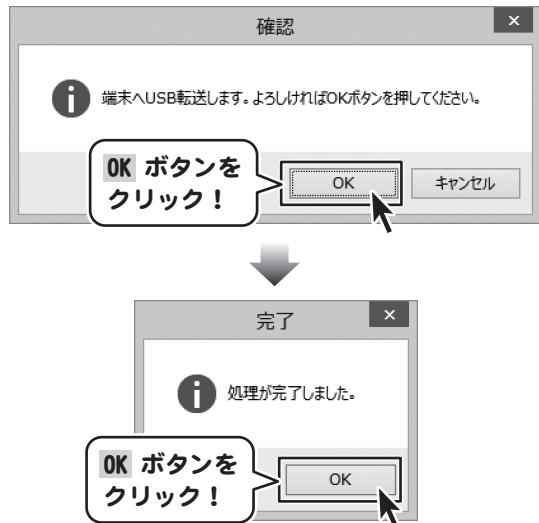
4 転送を行います。

転送の設定ができましたら
[Android端末へ転送] ボタンをクリックします。
MTP転送画面が表示されますので、
転送するAndroid端末と保存場所を選択して、
OK ボタンをクリックします。
確認画面が表示されますので
OK ボタンをクリックしますと転送が
開始されます。
転送が終了しましたら、
完了画面が表示されますので、OK ボタンを
クリックします。



MTP接続ができない場合

Android機器をパソコンに接続後、パソコン上で
リムーバブルディスク等で認識された場合
(下記画面参照)には、書き出したファイルを
Android機器に直接転送することができませんので、
59～61ページの操作方法を参考に書き出しの
設定を行い、保存場所をAndroid機器に設定し、
保存してください。

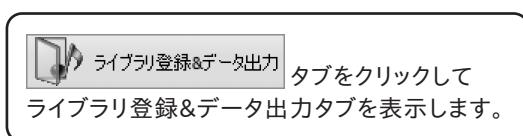


その他の機能

歌詞を検索する

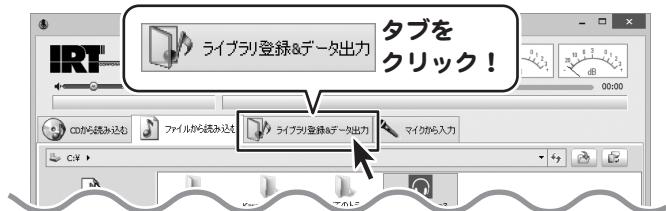
ここでは、歌詞を検索して表示するための方法を説明します。

1 ライブラリ登録&データ出力タブを表示します。



2 歌詞を表示します。

ライブラリ登録&データ出力タブが
表示されましたら、歌詞を表示したいトラックを
選択して 歌詞検索 ボタンをクリックしますと、
確認画面が表示されますので **はい** ボタンを
クリックしてください。
ブラウザが起動し歌詞が表示されます。



その他の機能

スペクトルビューを表示する

ここでは、スペクトルビューを表示するための方法を説明します。

1 音楽を再生します。

CDからの再生は25ページ、
音楽ファイルの再生は29ページ
ライブラリに登録されているトラックの再生は
31ページの手順を参照して、音楽を再生します。

2 メニューからスペクトルビューを表示します。

IRT CORPORATION ボタンをクリックすると
メニューが表示されますので
スペクトルビューをクリックします。



memo

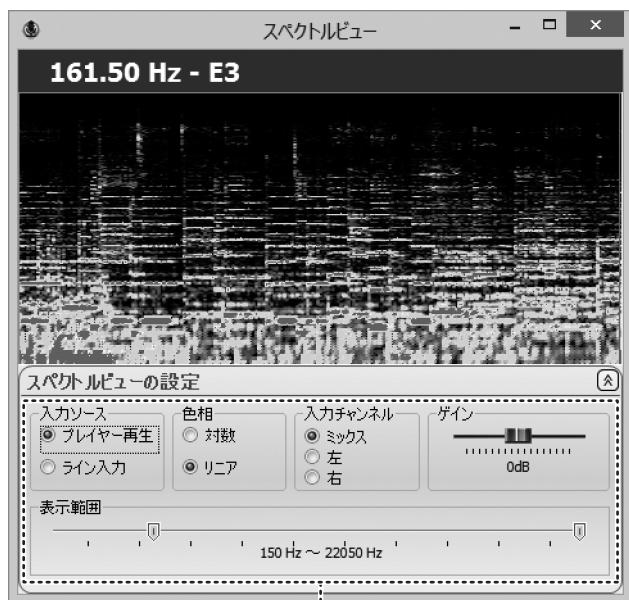
スペクトルビューとは

人の聴く音には様々な高さの音が含まれていますが、通常、それぞれの音の高さを推し量ることは困難です。スペクトルビューでは、コンピューター演算によりおおよその音の成分を可視化し、どの高さの音が鳴っているかを分かりやすい形で表示するものです。

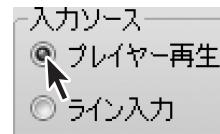
その他の機能

3 スペクトルビューに表示する項目を設定します。

スペクトルビュー画面が表示されたら、表示したい項目の設定を行います。



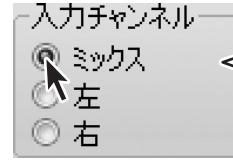
①入力ソース(解析を行う音声の入力元)を選択します



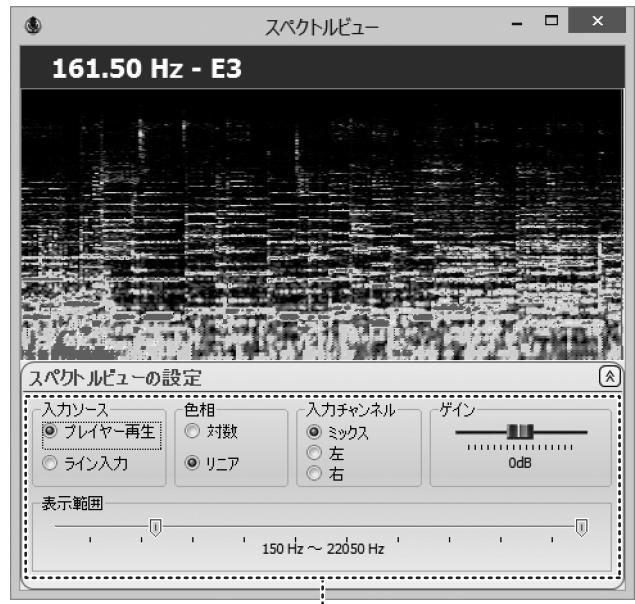
②色相(音により変化する色合いの表示方法)を選択します。



③入力チャンネル(スピーカーの左右)を選択します。



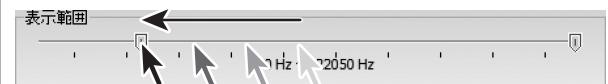
その他の機能



④ゲイン(解析する信号の強さ)を設定します。



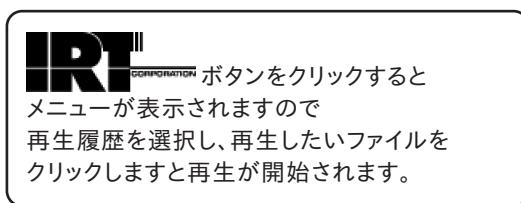
⑤表示する波長の範囲を設定します。



その他の機能

再生履歴から再生する

ここでは、以前に再生した音楽を再生履歴から再生するための方法を説明します。



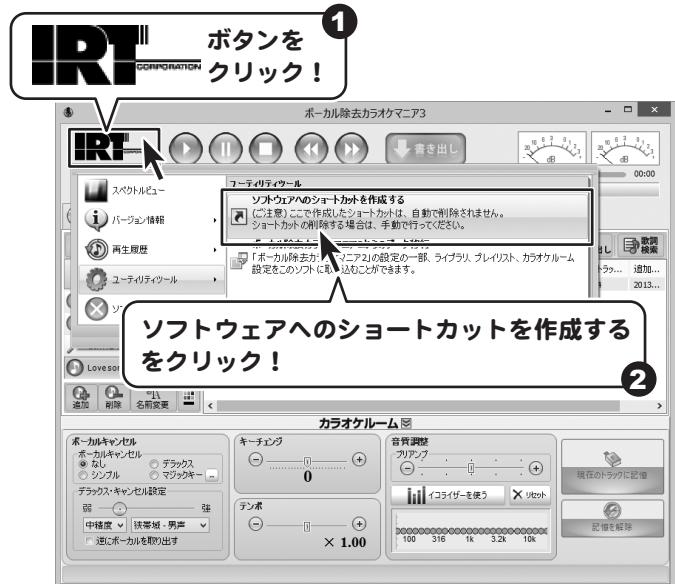
その他の機能

ショートカットを作成する

ここでは、ショートカットを作成するための方法を説明します。

1 ショートカット作成画面を表示します。

IRT CORPORATION ボタンをクリックすると
メニューが表示されますので
ユーティリティツールを選択し、
ソフトウェアへのショートカットを作成するを
クリックしますと名前をつけて保存画面が
表示されます。



2 ショートカットを作成します。

名前をつけて保存画面が表示されましたら
ショートカットを作成する場所を選択して、
ショートカットの名前を入力し、**保存** ボタンを
クリックしてください。
指定した場所にショートカットが作成されます。



その他の機能

ボーカル除去カラオケマニア2のデータを移行する

ここでは、ボーカル除去カラオケマニア2のライブラリなどのデータを移行するための方法を説明します。



ボタンをクリックすると

メニューが表示されますので

ユーティリティツールを選択し、

ボーカル除去カラオケマニア2からの

データ移行をクリックします。

データ移行画面が表示されますので、

内容を確認して、OK ボタンをクリックします。

ボーカル除去カラオケマニア2のデータが

見つかると、確認画面が表示されますので、

はい ボタンをクリックします。

最後にライブラリとプレイリストを

置き換えるかの確認画面が表示されますので、

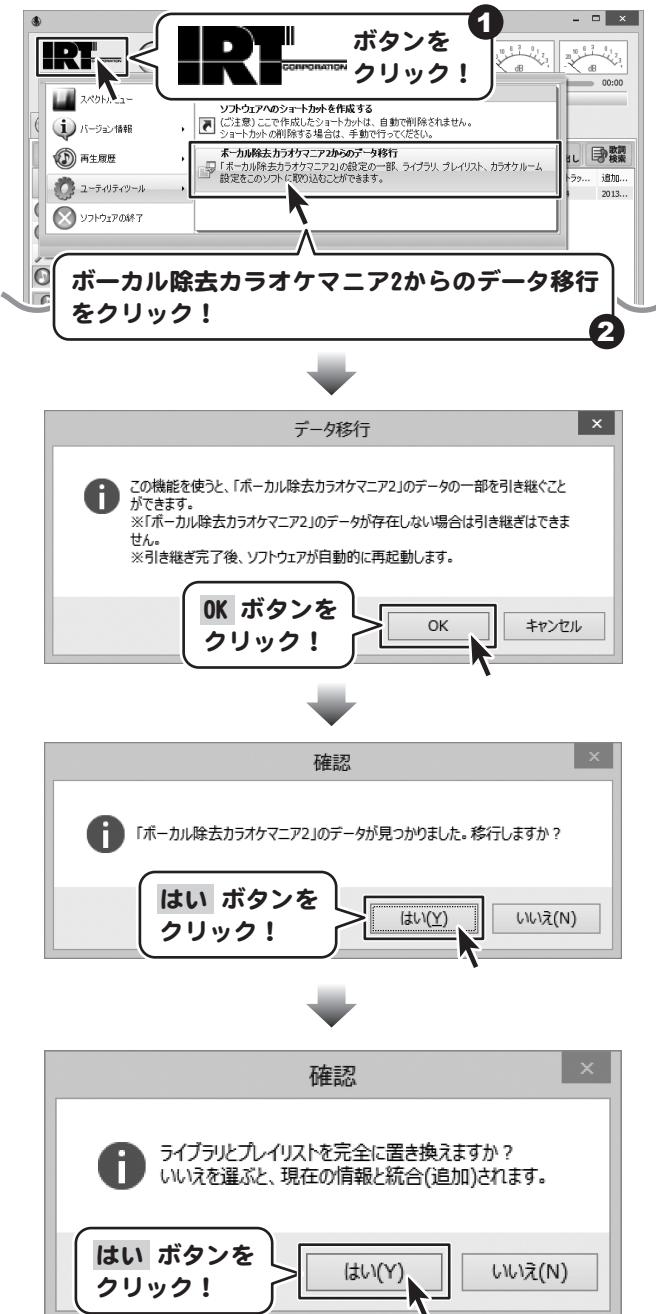
置き換える場合は はい ボタンを、

置き換えず、追加する場合は いいえ ボタンを

クリックしてください。

データの移行が完了しますと、自動的に

本ソフトが再起動されます。



よくあるお問い合わせ

インストール・起動について

Q：インストールができない

A：以下の項目をご確認ください。

- ウィルス対策などのソフトが起動していないか。
- OHDD(ハードディスク)の空き容量は十分にあるか。
- 管理者権限でログインしているか。
- Windowsを最新の状態にアップデートしてあるか。

Q：管理者権限を持っていないユーザー アカウントでパソコンを起動し、インストールしようとすると

「続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[はい]をクリックしてください。」(8)

「続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK]をクリックしてください。」(Vista)(7)

「インストールプログラムにはディレクトリ～にアクセスする権限がありません。インストールを継続できません。

管理者としてログインするか、またはシステム管理者にお問い合わせください。」(XP)と表示されて

インストールができません

A：本ソフトをご利用の際には管理者権限を持ったユーザー アカウント上でご利用ください。

Q：ソフトの起動ができません

A：以下の項目をご確認ください。

- インストールは完了しているか。
- 管理者権限でログインしているか。
- 外付けの機器(ハードディスクやUSBメモリ等)にソフトをインストールしている場合、それらの機器がパソコンに接続され、パソコン上で認識されているか。

よくあるお問い合わせ

Q：完全アンインストールの方法を教えてください

A：OS毎に異なりますので以下の内容をご確認ください。

また、作成済みのデータなどは必要に応じて別の場所(別のドライブ)へコピー等を済ませておいてください。

Windows XPの場合

1. 「アンインストール方法(5ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. マイドキュメント→マイミュージック(My Music)→KaraokeMania3フォルダーを削除します。
3. マイコンピュータ→Cドライブ→Documents and Settings→All Users→Application Data(※)→IRT→KaraokeMania3フォルダーを削除します。

Windows Vista、7、8の場合

1. 「アンインストール方法(5ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. コンピューター(Windows Vistaは[コンピュータ])→Cドライブ→ProgramData(※)→IRT→KaraokeMania3フォルダーを削除します。
3. ドキュメント→ミュージック→KaraokeMania3フォルダーを削除します。

※初期設定では隠しフォルダーになっている為、表示されていない場合があります。

隠しフォルダーの表示方法

[Windows 8の場合]

設定→コントロールパネル→[デスクトップのカスタマイズ]→[フォルダオプション]→[表示]タブ→詳細設定:[隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

[Windows 7の場合]

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→詳細設定：ファイルとフォルダーの表示[隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]を選択→[適用]→[OK]ボタンをクリック

[Windows XP、Vistaの場合]

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→詳細設定：ファイルとフォルダの表示[全てのファイルとフォルダを表示する]を選択→[適用]→[OK]ボタンをクリック

操作・機能について

Q：ボーカルがうまく消えないのですが？

A：本ソフトでボーカル除去を行う際に最も適した音楽ファイル(音源)はステレオ音源でボーカルが中央に定位しているものになります。

そのため、ライブ録音の場合など、音楽ファイル(音源)によってはうまくボーカルを除去できない場合があります。

また、モノラル録音の音楽ファイル(音源)には対応しておりません。

Q：ボーカルと一緒にイントロやギターソロなどの部分も除去されてしまいます

A：本ソフトはステレオ音源で中央に定位している音声を除去する仕様となっておりますので、イントロやギターソロなどの音声が中央に定位している場合は除去されます。

Q：作成したファイルがパソコン上で再生できません

A：本ソフトで作成したカラオケデータ(音楽ファイル)をパソコンで再生するには、カラオケデータ(音楽ファイル)に対応した再生プレーヤーが別途必要となります。

よくあるお問い合わせ

Q：対応している音楽ファイルの種類は？

A：「MP3」「WMA」「WAV」「OGG」「M4A」「MP4」の入力、「MP3」「WAV」「WMA」「OGG」の出力に
対応しております。

Q：カラオケデータの作成に失敗する

A：カラオケデータ作成に使用する音楽ファイル(音源)が破損している可能性があります。
作業前に、予め音楽再生プレイヤー等で正常に再生できるかご確認ください。

Q：長い音楽ファイルもカラオケ作成できますか？

A：特に時間制限は設けておりませんので作成できます。

Q：CD-Rに書き込みができません

A：下記の項目を確認してください。

- ・パソコンでCD-Rが認識されているか
パソコンでCD-Rが認識されていない場合は、書き込むことができません。メーカー様にお問い合わせください。
- ・既に書き込み済みのCD-Rを使用していないか
追記不可となっているCD-Rには書き込むことができません。新しいCD-Rをご利用ください。

Q：『Android端末へ転送』ボタンをクリックすると、「デバイスが見つかりませんでした」と表示される

A：ご利用のAndroid端末が下記に該当している可能性が考えられます。

- ①MTP転送モード機能が有効になつてないになつてない可能性が考えられます。
- ②MTP転送非対応機種である
- ③パソコン上でリムーバブルディスク等として認識(USBストレージ等として認識)されている

①の場合

端末の転送モードをMTPモードにして再度お試しください。

②、③の場合

本機能は、MTP転送モード機器のみの対応となります。

そのため、説明書59～61ページ、70ページの「フォルダーに出力」方法にてファイル保存(※)していただき、
そのファイルを適切な方法でAndroid端末へ転送してください。

※Android端末がUSBストレージ等として認識されている場合は、転送ではなく直接端末を指定しての保存等も
可能です。Android端末内での保存場所は各端末(機器)毎の設定に従ってください。

Q：Android端末がパソコン上で認識されていません

A：Android端末を認識するために必要なフォルダーが存在していない可能性があります。

以下の手順にてご確認ください。

1. Android端末をパソコンに接続して「マイコンピュータ(またはコンピューター、またはコンピュータ)」→
Android端末(リムーバブルディスク等名称にご注意ください)をダブルクリックします。
2. 右クリックして「新規作成」→「フォルダ(またはフォルダー)」を選択します。
3. 新しいフォルダーが作成されましたら、名称を「Android」に変更します。

Q：マイクから入力(録音)ができません

A：録音する機器のケーブルがマイク端子に正しく差し込まれているか、
またオーディオ設定が正しく設定されているかなど、今一度ご確認ください。

よくあるお問い合わせ

Q：エコーをかけたい

A：マイクからの入力(録音)にて設定できますが、入力(録音)される音声のみとなります。
既に音楽ファイルになっているものへ別途エコーをかけることはできません。

その他

Q：複数のユーザーで使用できますか？

A：本ソフトは、『1ソフト・1PC・1ユーザー』でご利用いただくソフトです。
1つのパソコン内に二重インストール等を行うことはできません。

Q：他のパソコンとの共有はできますか？

A：本ソフトは、インストールを行ったパソコン上で操作していただく仕様です。
ネットワーク等でご利用いただくことはできません。

Q：入力した文字が文字化けしてしまいます

A：ご利用パソコンの言語設定をご確認ください。また併せて日付の設定もご確認ください。

Q：画面の一部が切れた状態で表示される

A：画面解像度を推奨サイズ以上に変更してください。

Windows XPの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」をクリックし、設定タブをクリックします。
3. 画面の解像度のバーを動かし、1024×768以上に設定します。
4. 「OK」をクリックすれば設定完了です。

Windows Vistaの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」をクリックし、画面の設定をクリックします。
3. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

Windows 7の場合

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「画面の解像度の調整」を クリックします。
3. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

Windows 8の場合

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→画面の解像度をクリックします。
2. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

よくあるお問い合わせ

Q：ボタンをクリックしても反応しない、また画面が正常に表示されていない

A：お使いのパソコンのDPI設定が標準以外(96以外)に変更されている可能性があります。

以下の手順にてDPI設定を変更してください。

Windows XPの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」を左クリックし、「設定」タブをクリックします。
3. 「詳細設定」をクリックし、「全般」タブの「DPI設定」を「96DPI」に設定します。
4. 「OK」をクリックし、パソコンを再起動すれば設定完了です。

Windows Vistaの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」を左クリックし、「フォントサイズ(DPI)の調整」をクリックします。
3. 「あなたの許可が必要です」と許可を求められますので「続行」をクリックします。
4. 「規定のスケール(96DPI)」にチェックを付け、「OK」をクリックします。
5. パソコンが自動的に再起動されますので、再起動したら設定完了です。

Windows 7の場合

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
3. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
4. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからログオフする必要があります。」と確認を求められますので、「今すぐログオフ」をクリックします。
5. パソコンからログオフされますので、再度ログインすると設定完了です。

Windows 8の場合

1. マウスポインタを右下の角に移動し、「設定」をクリックします。
2. 右側に設定画面が表示されたら「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
4. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
5. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからサインアウトする必要があります。」と確認を求められますので、「今すぐサインアウト」をクリックします。
6. パソコンからサインアウトされますので、再度サインインすると設定完了です。

よくあるお問い合わせ

Q : 「2013 ****」は日付ではありません…というエラーメッセージが表示される

A : Windowsの日付形式の設定が標準のもの以外になっているとアプリケーションソフトが正常に動作(表示等)がされない場合があります。以下の手順で設定をご確認の上、標準の設定にて本ソフトをご使用ください。

【Windows XPの場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「日付・時刻・地域と言語のオプション」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「地域オプション」タブを選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「カスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
「短い形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
区切り記号 /
「長い形式」 長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'

6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

【Windows Vistaの場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「形式」を選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「この形式のカスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」をクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)

6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

【Windows 7の場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「Japanese(Japan)」に設定されていることを確認後、「追加の設定」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)

6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

よくあるお問い合わせ

【Windows 8の場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. マウスポインタを右下の角に移動し、設定ボタンをクリックします。
3. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
4. 「時計、言語および地域」→「地域」をクリックします。
5. 言語が「日本語」に設定されていることを確認後、「形式」タブを選択して「追加の設定」をクリックします。
6. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダー」 西暦(日本語)
7. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

Windows OSやパソコン本体・プリンターなどの周辺機器に関する詳細は、各メーカー様へお問い合わせください。弊社では一切の責任を負いかねます。

お問い合わせ窓口

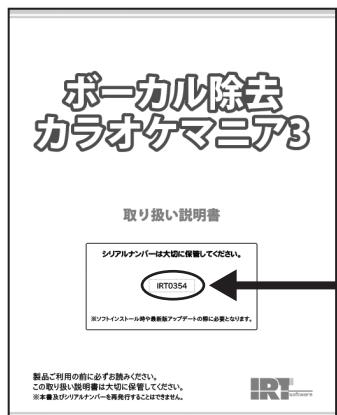
本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、
パソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、
メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

○ソフトのタイトル・バージョン

例:「ボーカル除去カラオケマニア3」

○ソフトのシリアルナンバー

本書の表紙に貼付されています。



シリアルナンバーシール
貼付場所

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例:Windows 8

Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例:Internet Explorer 10

・パソコンの仕様

例:SONY XXXX-XXX-XX

Pentium III 1GHz HDD 500GB Memory 2GB

・プリンターなど接続機器の詳細

例:プリンター EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続している

インクジェットプリンター、ドライバーソフトは更新済み

○お問合せ内容

例:～の操作を行ったら、～というメッセージがでてソフトが動かなくなった

□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先など

※メールの場合、お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、

弊社からのメールが受信されない場合がありますので、その際は設定をご確認ください。

お問い合わせ窓口



ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。コンピューターのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べの上、お伝えください。

メールでのお問い合わせ

E-mail info@irtnet.jp

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

お電話・FAXでのお問い合わせ

TEL 050-3538-6703

FAX 050-3538-6704

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

IRTホームページ

URL <http://irtnet.jp/>

ホームページでは、**ソフトウェアの最新情報、アップデート情報**をお知らせしております。最新版のソフトウェアをダウンロードしてお使いいただけます。

■ご注意

お客様よりいただいたお問合せに返信できない現象が多発しております。

FAX及びe-mailでのお問合せの際には、ご連絡先を正確に明記の上、サポートまでお送りくださいますよう宜しくお願い申し上げます。

また、お問い合わせいただく前に、プリンター等の設定などを今一度ご確認ください。時間帯等によっては、混雑等により一時的に電話が繋がりにくい場合があります。

その際はお手数ですが、時間をずらしておかけ直してください。

IRT
CORPORATION 株式会社アイアールティー

